

UNIVERSITY OF HYOGO CAMPUS GUIDE 2027

兵庫県立大学 大学案内 2027

将来のためだけでなく、“好き”って思
もっと大切にしてい。

“好き”という気持ちは、あなたをどこ
迷う日も、立ち止まる日も、その気持ちは
まだ探している途中なら、ここで出会え
いろんな好きに触れながら、あなたの
未来は、好きから始まる。

好きを主役に。

Follow Your Curiosity ♥————→

えることを

までも連れていく。
あなたを前に進めてくれる。
ばいい。
“これだ”が見つかる場所。

Contents

私たちの主役	03	学部学科		Campus Life	51	Career Support	67
巻頭特集		国際商経学部	15	Club & Circle	53	全学共通教育	69
ダイジェスト	05	社会情報科学部	21	Campus Map	55	入学試験・学費等	70
研究力	07	工学部	27	神戸商科キャンパス	57	大学院	73
副専攻	09	理学部	33	姫路工学キャンパス	59	附置研究所等	75
グローバル	11	環境人間学部	39	播磨理学キャンパス	61	学長メッセージ	76
社会貢献	13	看護学部	45	姫路環境人間キャンパス	63		
				明石看護キャンパス	65		

最新技術への知的好奇心を主役に。



AIで新しい価値を創るのが好きです。日々進化する技術をどう社会の課題解決につなげるか。アイデアを形にするプロセスに、常にワクワクしています。

社会情報科学部の学びの詳細はp21

未知への探求心を主役に。



答えのない問いに試行錯誤し、目的へ向かう過程が自分に合っていると実感。ゴールを目指し工夫を重ねる研究のプロセスに面白さを感じています。

理学部の学びの詳細はp33

世界へ向けた心のときめきを主役に。



英語への情熱を原点到、現地で得た多角的な視座。これに経済・経営の専門知識を掛け合わせ、世界を舞台に戦える自分だけの武器を磨きます。

国際商経学部の学びの詳細はp15

人との関わりを主役に。



人と関わり、思いに触れる時間が好き。対話を通じた心の整理や、何気ない会話から生活背景を知る喜びがあるからこそ、より深く信頼を築きたいと強く思います。

看護学部の学びの詳細はp45

建築への憧れを主役に。



建築物や美術館を訪れ、その空間の空気感や作品の背景に触れる時間が好きです。五感で得る新たな発見が、設計の意欲にもつながります。

環境人間学部の学びの詳細はp39

物理に魅せられる心を主役に。



理論が現象として再現される面白さに触れたことが興味の出発点。「考えたことを形にし、新たな発見へとつなげる」この循環に夢中になりました。

工学部の学びの詳細はp27

01 研究力

多様で最先端の研究が、あなたの「やりたい」を支える

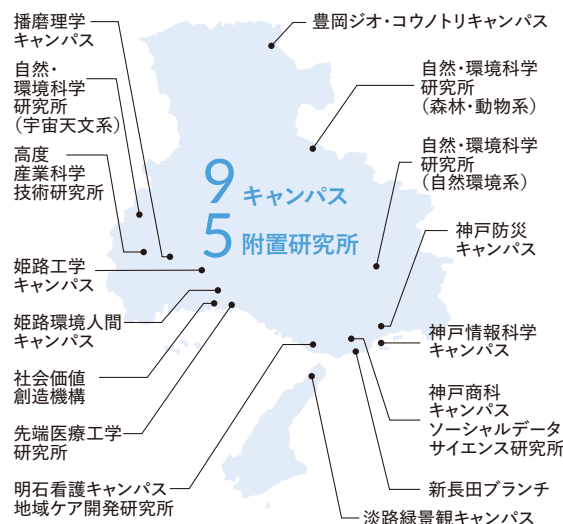
〇→ 詳細はP.07へ

国内有数の最先端施設を活用

放射光施設「ニュースバル」や「なゆた望遠鏡」を独自に所有するほか、理化学研究所が有する大型放射光施設「SPring-8」、スーパーコンピュータ「富岳」などの最先端の研究施設を活用した教育・研究を展開しています。



兵庫県の各地、そして世界に広がる多様な教育研究フィールド



02 副専攻

学部を超えた幅広い学びであなたの「好き」を探究 これからの時代に必要な力も身につく

〇→ 詳細はP.09へ

副専攻プログラム

各学部での学びに加え、3つの副専攻プログラムから1つを履修できます。プログラムごとの要件を満たすと、修了証書が発行されます。

① 地域創生リーダー教育プログラム (RREP)

多彩な学部・大学院の学生や教員とともに、地域社会との対話と実践を通じて、新たな社会像の創出に挑戦できるリーダーの育成を目指します。修了生には「学際リーダー(地域創生)」の称号が授与されます。



② グローバルリーダー教育プログラム (GLEP)

専門知識に加え、外国語コミュニケーション能力とグローバル教養を身につけ、国際社会や地域社会で活躍する人材の育成を目指します。修了生には「学際リーダー(グローバル)」の称号が授与されます。



③ 防災リーダー教育プログラム

防災マインド(防災への優れた知識と行動する心)を持ち、地域や社会に貢献できる人材を養成します。修了生には「学際リーダー(防災)」の称号が授与されるほか、防災士の資格取得のためのカリキュラムも準備しています。



03 グローバル

国際交流や留学が学びや視野を 広げるきっかけに

〇→ 詳細はP.11へ

全学部対象の留学プログラム

兵庫県立大学は大学間協定を海外21か国・地域の50大学(令和8年4月1日現在)と締結し、学術交流、教員交流や学生の派遣と受け入れを行っています。様々な大学への交換留学(半年または1年程度)、語学研修(3~4週間)、短期研修(1~4週間)を実施しており、今後さらなる拡充を進めます。

Asia	Europe
中国 上海財経大学	イギリス バンガー大学
蘇州大学	サセックス大学
蘇州城市学院	フランス ギュスターヴ・エッフェル大学
暨南大学	ドイツ キール応用科学大学
天津外国語大学	ルーマニア ルーマニア・アメリカ大学
天津理工大学	ブカレスト経済大学
韓国 東亜大学校	North America
台湾 国立嘉義大学	アメリカ ワシントン大学
国立台湾大学	エバグリーン州立大学
フィリピン エンデラン大学	ハワイ大学
タイ タマサート大学	Oceania
プリンス・オブ・ソングラー大学(予定)	オーストラリア カーティン大学

学内で国際交流

国際交流センターを中心に、留学生と日本人学生等が交流し、国際コミュニケーション力の向上や多文化理解を深める多数のプログラム・イベント等を実施しています。

① 英語サポートプログラム

英語インストラクター等が授業レポートやプレゼンテーション、スピーチの支援をします。

② カンパセーションパートナー・プログラム

学生同士が希望する言語を交換したり、英語を使って日本語を教えたり、英語を教えてもらったりすることにより、国際コミュニケーション力の向上を目指します。

③ 留学生交流プログラム

兵庫県の魅力・文化を体験するツアーを開催しています。留学生と交流したい学生の皆さん大歓迎です。

④ 日本文化ワークショップ

書道や茶道などの日本文化を体験するワークショップを開催します。

その他にも多数のプログラム・イベントを実施

04 社会貢献

あなたの熱意を社会に還元 学びで得た知識を活かし、持続可能な社会の創造を目指す

〇→ 詳細はP.13へ

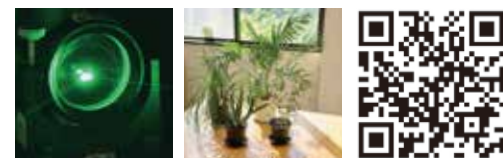
兵庫県立大学SDGs宣言

兵庫県立大学は、安全で平和な社会の実現のために、そして全世界の幸福と福祉に貢献するために、ここにSDGs宣言を発し、いのちの尊重に根差した人間性豊かな教育と研究を進めるとともに、様々な分野の叡智を結集し、その達成に向けて邁進することを誓います。



① 知の最前線で次代を切り拓く

兵庫県立大学で広がる多種多様な研究。最先端の機器や環境を用いた各々の研究が、社会を牽引し、次代を切り拓いています。兵庫県立大学の公式Webサイト「The Front Line of UH」では、知の最前線を深掘りしています。



② 広がる学生活動の輪 「県大生チャレンジサポート事業」

学生の主体的な学びに資するとともに、SDGsの機運醸成やダイバーシティ・エクイティ&インクルージョンの考え方の浸透を目的として、2023年度より学生の正課以外の自主的なSDGsやダイバーシティに関連した活動を支援しています。昨年は10のグループが支援対象となり、特に優れた活動として、神戸市内の農家と連携し、“規格外野菜”の活用を通したフードロス削減の啓発活動を行う学生団体「ふぁーむ」が選ばれました。



研究力

思考がぶつかる瞬間の発見が、
研究を加速させる

膨大なデータと蓄積した知識が結びつく瞬間の「気づき」が、
未解明の理論を解き明かす鍵。地道な探究を通じ、
社会基盤を支える超伝導の実現を目指します。

理学研究科 博士前期課程 2年 鎌田 隼輔 さん

「なぜ」を突き詰める 基礎研究。 未解明の現象に迫る喜び

「物理学を学びたい」という純粋な好奇心から理学部に入学。現在は、大学院に進学し、「鉄系超伝導体」の基礎研究に没頭しています。超伝導とは、特定の温度(転移温度)以下に冷却すると電気抵抗が突如としてゼロになる現象です。抵抗がゼロになれば、エネルギーロスなく大きな電流を流し続けられるため、強力な磁場を必要とするMRIやリニアモーターカーなどの先端技術に欠かせない素材となります。しかし、超伝導状態を実現するには、液体ヘリウムを用いたマイナス273度に近い極低温環境が不可欠であり、その莫大な冷却コストが社会応用の大きな課題となっています。

私の研究は、超伝導体となる新しい物質を見つけることではなく、「そもそもなぜ超伝導になるのか」という理論の根源を探る基礎研究。超伝導は、本来反発し合うはずの電子同士が「クーパー対」と呼ばれるペアを組むことで起こりますが、極低温下でなぜ電子間に引力が働くのか、そのメカニズムは未だ完全には解明されていません。私は、この謎を解く鍵とされる「反強磁性」というスピンの構造に着目しています。私が研究対象とする特定の鉄系超伝導体では、通常は1



理論の根源に迫る

電気抵抗ゼロの世界へ。

種類だけとされていたスピンの並び方が、異常にも3種類存在することが判明しました。この特異な環境が超伝導にどう関わるのかを解明することが、私の現在の大きな課題です。

研究は、学内の装置での測定だけでなく、つくばにある「高エネルギー加速器研究機構(KEK)」などの外部施設での実験も含まれます。こうした巨大施設での実験は「ピークタイム」と呼ばれる限られた時間枠で行われるため、装置の稼働サイクルに合わせ、夜を徹して実験に打ち込むことも少なくありません。それでも熱中できるのは、基礎研究特有の「気づき」の瞬間があるから。実験で得られた膨大なデータの意味が分からず数日間悩み続けていても、食事中や入浴中といった、ふとした瞬間に突然、直前に読んだ論文の知識と目の前のデータが頭の中で結びつくことがあります。「あ、ここはつながっていたんだ」と霧が晴れるような喜び。この発見の快感こそが、何物にも代えがたい研究の魅力です。直接的な応用ではなくても、この発見の積み重ねがいつか「室温超伝導」という、送電ロスゼロの社会を実現する革命的な一歩につながると信じています。

探究心は尽きない。 対話力で切り拓く、 研究者の道

研究生活を通じて得られた最大の成長は、意外にも「コミュニケーション能力」でした。物理の研究は一見、一人で黙々と取り組むものに思われがちですが、実際には研究室の仲間や外部の研究者との議論が欠かせません。自分の考えを伝

え、他者の知見を取り入れる対話の積み重ねが、論理的思考プロセスを鍛えてくれました。また、日本物理学会への参加は、専門外の分野にも目を向けるきっかけとなり、私の知的好奇心を大きく広げてくれました。

今後は博士後期課程に進学し、研究者としての道をさらに深めていきたいと考えています。私が取り組んでいるのは基礎研究であり、すぐに社会の仕組みを変えるものではないかもしれませんが、しかし、いつか「室温超伝導」が実現すれば、エネルギー問題に革命をもたらし、人々の生活を劇的に豊かにできるはず。自分の研究がその大きな進化に少しでも寄与できれば嬉しいです。未知の領域へ挑み続けることで、社会に貢献できる専門性を身につけていきたいです。

研究は「ワクワクする冒険」

研究は個人で向き合う時間が主ですが、研究室の仲間との報告や雑談が新たな知見や刺激をくれます。根を詰めすぎず、リラックスした瞬間にアイデアが閃くことも少なくありません。周囲と支え合い、適度に休息を取りながら好きなことに没頭することが、研究を楽しむ秘訣です。



副専攻



視点が変われば
未来も変わる



CROSS-DISCIPLINARY
LEARNING

他学部の見聞を学ぶことで視野が広がり、
一人では解けない課題が解決することも。
自らの目標を発展させ、ワクワクする未来が拓けました。

看護学部 看護学科 4年 永澤 惟さん

主専攻では 得られない気づき。 副専攻がくれた新視点

私は将来、助産師や保健師として子どもたちとその家族を支えたいという夢を持って兵庫県立大学に入学しました。兵庫県立大学を選んだ決め手の1つが、専門外分野も深く学べる「副専攻プログラム」の存在でした。

高校時代は地域イベントの運営やボランティアに積極的に参加していましたが、大学入学当初は講義とアルバイトに追われる日々。「このまま看護だけを学んで大学生活が終わってしまうのではないかと不安を感じていました。そんな自分を変えたい、新たな人とのつながりの中で視野を広げたいという思いから、副専攻「地域創生リーダー教育プログラム(RREP)」への参加を決意。

1年次には、インタビューの手法やWebGISといった地域調査の基礎技術を学び、神戸市須磨区の車村でフィールドワークを行いました。実際に農業や竹林管

理を体験し、住民の方々の生の声を聞く中で地域課題を発見していく過程は、教科書だけでは得られない学びの連続でした。2年次には舞台を姫路市の野里地域に移し、より実践的なプロジェクトに挑戦。班を結成し、町家保全を若い世代につなげるため、フリーマーケットと駄菓子屋を組み合わせたイベントを企画しました。



私が所属した班は、環境人間学部、社会情報科学部、そして看護学部という、背景の異なる5名の学生で構成されていました。活動の中で最も大きな刺激を受けたのは、多角的な視点の融合。企画を練る際、看護学を専攻する私はどうしても「福祉」や「健康」の観点から物事を考えがちでした。しかし、環境人間学部の学生からは「駄菓子屋やフリーマーケット」といった子どもを惹きつけるアイデアや、町家の構造を活かした配置のアドバイスが、社会情報科学部の学生からは「Instagramの閲覧数分析」による広報戦略が提案されました。自分一人では決して辿り着けなかった答えが、他学部の知見と混ざり合うことで形になっていく。自分の意見を伝えることで、「その考え方はなかった」と新たな気づきを共有できる。この「専門性の越境」こそが、副専攻プログラムならではの醍醐味だと強く実感しました。

プロジェクトノート

当時のミーティングメモやチラシを綴り、活動の過程を記録した「プロジェクトノート」。現在はTAとして、後輩へ助言を送る際の貴重な資料となっています。



兵庫県のリアルに気づききっかけに

豊岡出身の私にとって、ビルが立ち並ぶ「海側」地域は憧れの都会でしたが、実際に入り込んでみるとそこにも守るべき農村や山々が。地域のリアルを知ること、地域創生に対する考え方がより深まりました。

住民の声を原動力に。 地域全体を支える一員として

この1年半のプログラムを通じ、私が最も成長を実感しているのは、コミュニケーション力、特に「聴き上手」としての力です。以前は人と話すことが得意な半面、つい自

分ばかりが話しすぎてしまう傾向がありました。しかし、地域に出向いて住民の方々と向き合う中で、まずは相手を深く理解し、その言葉の背景にある思いを丁寧に受け止めることの大切さに気づきました。

表情やうなずきで話しやすい雰囲気をつくる。相手の価値観に関心を持ち、双方向の対話を意識する。この「聴く姿勢」は、意見が対立しがちなグループワークにおいても、互いの意図を汲み取り、プロジェクトを前進させる大きな力となりました。現在、私はティーチング・アシスタント(TA)として後輩たちのプロジェクトをサポートしています。後輩たちの悩みに寄り添い、ともに解決策を考える際にも、当時の経験が糧となっています。

そして今、私の将来の夢は「病院での看護師」から、地域全体を視野に入れて活動する「保健師」へと変化しました。副専攻での活動を通じて、生活の場で住民の方々と向き合い、ともに課題を解決する楽しさを知ったことが最大の理由です。看護学部で培った専門知識に、RREPで得た多角的な視点と、

相手の心を開く「聴く力」を掛け合わせた。支援者としてだけでなく、地域の一員として住民と同じ目線で健康づくりに取り組める、距離の近い保健師。それが私の描く理想の姿です。副専攻という「もう1つの学び」があったからこそ、私は看護の枠を超え、より広い世界で活躍する自信を手にすることができました。これからも学びを深めると同時に、人と関わることを大切にしながら日々努力していきたいです。



専門の枠を超え、地域の現場へ。

私が選んだもう1つの学び

グローバル

「やりたい」を、
「やり抜く力」へ

台湾への留学や、現地サッカー部への入部。
あえて難しい道を選び続けた私が手にしたのは、
一生モノの行動力でした。

国際商経学部 国際商経学科 4年 鉾岩 風月 さん

異文化の波に揉まれ得た、 真の「行動力」

国際的な経験と経済や経営の専門知識の両方を身につけられる環境に惹かれて、国際商経学部のGBC（グローバルビジネスコース）に入學。幼少期に父親の仕事の関係で台湾に住んでいた経験から、単に言語を学ぶだけでなく、英語をスキルとして活用し、社会で通用するビジネス力を身につけたいと考えていました。

大学生活にも慣れてきた2年生の時、「レベルの高い新しい環境に身を置くことが自分を成長させる」という信念のもと、台湾への交換留学に挑戦しました。目標は、将来ビジネスの世界で活かせる専門性を身につけること。そして英語に加え、日常生活に必要な中国語のスキルを向上させることでした。



国立台湾大学での授業は非常にレベルが高く、AIを活用したマーケティングなど、より発展的なテーマに触れることができました。しかし、最も学びが深かったのは国際色豊かなグループワーク。学生間の熱量の違いからチームが分裂する事態に直面し、価値観の異なる人たちと協働することの難しさを痛感しました。この経験を経て、当初のマーケティングから「組織における人間関係やマネジメント」へと興味に移り、自分の専門性を絞り込む貴重なきっかけとなりました。

自ら選んだ「異境」が、 私を動かす力に変わる

また、現地の女子サッカー部に所属したことも大きな転機に。チームメイトと練習後に街へ出かけたり台湾国内で旅行に行ったりする中で、中国語でのコミュニケーション能力や人間関係の築き方を根本から学びました。その結果、帰国後にはHSK5級を取得できるまでに語学力を高めることができました。

この留学で得た最大の収穫は、自ら判断して動く「行動力」です。もともと周囲の影響を受けて決断することが多かったものの、「留学」という厳しい環境での経験が考えを変える大きなきっかけとなりました。苦手のプレゼンテーションにも積極的に取り組み、様々な経験を積んで自分自身のスキル向上につなげました。難しいと感じることも「今の自分に必要」と捉えて飛び込んでみる。そうした「厳しさを選び取る自信」を得たことが、何よりの成長だと感じています。

多様な個性が響き合う舞台、 世界を仕事場に

現在は、留学中に芽生えたマネジメントへの関心をもとに、組織論やコミュニケーションに重点を置いた履修を進めています。兵庫県立大学には、交換留学以外にも海外インターンやワーキングホリデーに挑戦する多種多様な目標を持った学生が多く、日々刺激を受けています。



チームメイトとの台湾旅行

部活動を通じて絆を深めたチームメイトたちと一緒に台湾国内を旅行。地元のローカルフードを食べたり海で遊んだり、友人と過ごした時間は大切な思い出です。



香包と紅包

どちらも授業で作成しました。台湾の行事「端午節」のお守りは、中に葉草が入った伝統の品。旧正月の紅包（お年玉袋）には好きな四字熟語を書き添えました。



私の将来の目標は、国籍や性別、出身を問わない多様なメンバーとともに、グローバルな環境で働くこと。現在はその目標を具体化するために、とにかく「経験の母数」を増やすことを意識しています。

留学生との共同生活や台湾への留学で肌身に感じたことは、文化の違いが生む困難とそれを乗り越えた先にある大きな喜び。これからも、この大学で学んだ多様な可能性と、留学で培った自発的な行動力を武器に、未知の環境を楽しみながら自分にしかできないキャリアを切り拓いていきたいと考えています。

社会貢献

「当たり前」の中にあつた、
身近な感動を大切に

食の背景にある物語を「当たり前」にしてしまわず、
他者に伝えつないでいく。
種の保存だけでなく、土地の文化や伝統を守りながら
自分にしかできない方法で食の未来を見つめます。

環境人間学部 環境人間学科 食環境栄養課程 3年
廣山 真菜さん

在来種を守る。 伝統をつなぐ循環型農業

私は現在、学生団体「農楽部 畑っこ」に所属し日々活動しています。畑っこは、地域の農家の方々とともにキャンパス内の畑で農業に励むことを主な活動としています。しかし、単に野菜を栽培し収穫することだけが目的ではありません。私たちの真の狙いは「在来種の農作物を守ること」。スーパーマーケットに並ぶ一般的な品種とは異なり、その土地で古くから受け継がれてきた在来種を、自分たちの手で絶やさず次代へつないでいきたい。そのために、種まきから無農薬での栽培、収穫、そして次の季節へつなぐための「採種」というサイクルを、継続して行っているのが大きな特徴です。また、効率重視の現代農業とは一線を画し、昔ながらの農具を使用するなど、伝統

他団体との交流・協働

他の学生団体である「おにぎりひろば」とともに参加した竹の伐採作業や、「兵庫食糧開発プロジェクト DEN」と共同で「食育ひろば」というイベントを開催するなど、他団体との交流も積極的に実施。新たな学びや発見の場になります。

環境人間学フォーラム

学内向けに畑っこの活動内容や実績をポスター形式で発表しました。今後は学内だけでなく学外にももっと活動の幅と認知を広げていきたいと思う良いきっかけになりました。



的な農法の継承にも力を入れています。この活動に惹かれたきっかけは、大きく2つ。1つ目は、食の根源的なプロセスへの興味です。父の家庭菜園を通じて「自分で育てた野菜の美味しさ」を知った私は、私たちが想像もできないような過程を経て食卓に並ぶ農作物が、どのようにして自分の体を作っていくのかという点に強い関心を持ちました。2つ目は、地域との深いつながりです。大学入学と同時に一人暮らしを始め、当初は不安も多かった私にとって、地域の農家の方々とともに土に触れ、コミュニケーションを交わす時間は、精神的に大きな支えになりました。農

家の方々が持つ私たちの知らない生活の知恵を直接教えてもらえる機会は、私の日常をあらゆる角度から有意義なものにしてくれています。

活動を進める中で、在来種を栽培することならではの「困難」にも直面しました。小学生を対象とした食育イベントで、在来種のきゅうり「穴栗三尺(しろうさんじゃく)」を扱った際のことです。このきゅうりは通常の品種に比べて非常に長く、果肉がしっかりとした魅力的な野菜ですが、実は大人でも顔をしかめてしまうほど灰汁が強く、苦味が際立っていました。在来種は、その土地の歴史や文化背景という素晴らしい魅力を持つ一方で、現代の味覚では捉えきれない独特の個性も持っています。この経験が、私にとって「魅力」という言葉の本質を考えるきっかけに。単に「美味しい」ということだけが魅力なのではなく、かつてこの地の人々が「かす漬け」などにして工夫して食べてきた背景や、その土地の文化そのものを伝えていくことこそが、私たちの役割なのだと痛感しました。



畑で培った探究心を、 未来の食の研究へ

こうした活動を通じ、私は農業の知識を得ただけでなく、人間としても大きく成長できたと感じています。以前は何気なく見過ごしていた風景に対し、「なぜ」と関心を持ち、身近な感動に気づけるように。その気づきは、他者との交流から生まれました。食育イベントで小学生が稲を純粋な驚きで見つめる姿や、自作の大麦を見た方々の反応を目の当たりにし、自分の「当たり前」が誰かの「感動体験」になり得ることを確信。この感動を共有し、食の背景にある物語を届けることこそが、私の大きなやりがいとなっています。また、他団体との交流を通じて農業の高齢化という社会課題を知ったことも、伝統を継承する当事者意識を強めるきっかけとなりました。

将来は、この学びを土台にさらなる専門性を深めたいと考えています。大学院へ進学し、管理栄養士として人間学的な観点から食を捉え、特に興味のあるスポーツ栄養学の分野で、体づくりや健康を支える研究に取り組みたいと考えています。たとえ困難に直面しても、畑で培った「関心を持ち深く考える力」があれば乗り越えられるはず。切磋琢磨できる仲間とともに、環境と人のより良い関係を究明し、食の未来を切り拓く専門家を目指します。

未来を耕す

畑で培った「関心を持つ力」が、

国際商経学部

国際商経学科

経済学コース／経営学コース／グローバルビジネスコース



学部の詳細はこちら



経済学・経営学の両輪で 地域社会・グローバル社会を切り拓く

POINT 1

経済学と経営学の複眼的学び

国際商経学部では、経済学と経営学の基礎を全員が学びます。両学問の基礎知識を通して社会を多角的に捉える、**複眼的な学び**を実現しています。

2

複雑化する国際社会・ビジネス環境を見据える

グローバル化やDX・AIの進展、地域課題などが交錯し、価値観の多様化が進む現代の国際社会・ビジネス環境のなか、状況を見据え、**変化に対応できる力**を育みます。

3

学問と実社会をつなぐ教育

学問的知識の修得を進めるとともに、企業や地域と連携し、課題解決を目指す活動を積極的に取り入れることで、実社会で求められる**実践力と応用力**を養います。

KEYWORD

経済政策 国際経営 地域活性化
企業連携 人口問題
ワークライフバランス 組織行動
社会インフラ 人的資源管理
商品開発 金融ファイナンス

成長STORY → 経済×英語で広がる可能性、主体的な挑戦で未来を拓く

1 | 大学入学前 2つの夢を実現できる環境に惹かれて

英語が好きで、将来は英語力を活かした仕事に就きたいと考えていました。同時に、社会や経済の仕組みにも興味があったため、英語で経済や経営を専門的に学べるグローバルビジネスコースに強い魅力を感じました。また、海外語学研修や留学生との寮生活など、英語力を伸ばせる環境が整っており、実践的に語学力と国際感覚を身につけられると思い、入学を決めました。



2 | 自分の「好き」に気づいた瞬間 新しい世界への挑戦

授業では学生の半分は留学生。ディスカッションやプレゼンテーションを通して、自分の意見を求められる場面が数多くあります。自分の弱点や課題と向き合うなかで、自ら考え行動する姿勢が身につきました。その経験から、さらに慣れない環境に身を置いて挑戦したいと考えるようになり、カナダへの留学を決意。新しい世界に飛び込む勇気と行動力が身につきました。



3 | 現在の研究 教育機会の格差と家庭収入

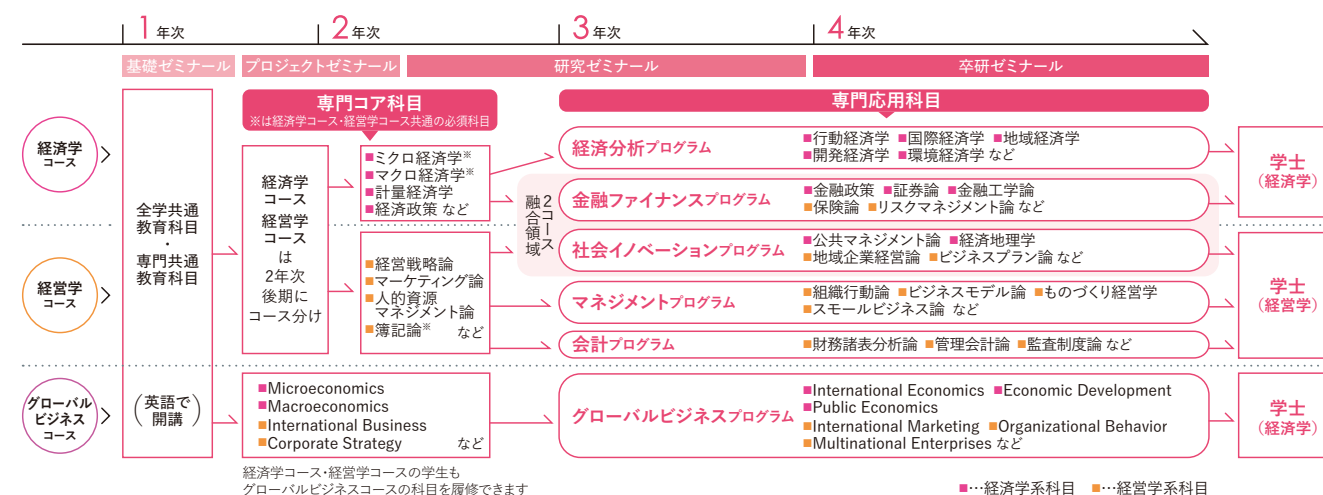
現在は、日本における家庭収入と教育機会の関係に関心を持ち、「家庭収入が塾・予備校などの私教育への参加にどのような影響を与えるのか」をテーマに研究を進めています。世界には、経済的な理由で十分な教育を受けられない子どもたちがいます。そうした問題意識から、日本でも経済的な違いが学びの機会にどのように影響するのかを考えるようになりました。英語で経済・経営を学んできた経験を活かし、海外の研究にも触れながら、多角的な視点で分析を進めています。

4 | 将来の目標 ITの力で、より豊かな社会を創る

将来はITコンサルタントとして、テクノロジーを活用した課題解決により、人々が豊かに暮らせる社会づくりに貢献したいです。大学で培った経済・経営の知識や英語力を基盤に、グローバルな視点から分析・提案できる力をキャリアに活かすことが目標。現在はその夢の実現に向け、中小企業の経営戦略理論やビジネスにおけるAI活用について自主的に研究を深めています。



国際商経学科 グローバルビジネスコース 東 夕莉さん



国際商経学部

各コースの概要

➡ 経済学コース

経済学を通して
社会や暮らしを分析

経済学では「家計」「企業」「政府」といった経済主体間の経済行動を分析するため、「お金」のイメージが強いかもしれません。しかし、地球環境保護や人間関係における葛藤など、社会におけるあらゆる事象が経済学の分析対象となります。個別のテーマを分析するには、考え方の基礎となる経済理論（ミクロ経済学・マクロ経済学）に加えて専門的な理論、実証分析の方法等を学ぶことが必要です。また、社会的な視点を持つことも大切です。



➡ 経営学コース

多様な視点で考える
組織の経営

経営学とは、組織の仕組みのあり方を考え、組織をうまく運営するための方法を考える学問です。一般的な企業だけでなく、NPOや自治体などの公益性の高い組織も分析対象となります。国際商経学部の学生は全員が経済学も学んでいるため、企業を取り巻く経済システムに関する経済学的視点を持ちながら経営学を深く学ぶことができます。



➡ グローバルビジネスコース

経済学・経営学を
すべて英語で学ぶ

専門科目の授業はすべて英語で学びます。入学後1年間はキャンパス内にある国際学生寮で留学生との共同生活を送ります。一緒に生活しながら留学生の出身地域の文化や考え方の違いを知ることで、より深い異文化理解が可能となります。また、6週間のフィリピン語学研修など、国内外での経験から得た多角的な視点がその後の経済学・経営学への深い理解につながるとともに、新しい時代を担うリーダーとしての自覚と素養を培います。



専門科目（3年次より）

➡ 経済分析プログラム

経済理論や市場分析の方法を学ぶことで、世の中の経済活動を客観的に理解し、より望ましい社会経済の実現に向けて政策立案する力を養います。



2コース融合領域

経済学と経営学の融合領域として2つのプログラムを設置しています。経済学と経営学の両方の専門知識を活用し、実社会の動きを学際的視点から総合的に学びます。

➡ 金融ファイナンスプログラム

お金を取引する金融市場の動きや企業の資金調達の仕組みなど、金融関連分野の内容について経済学と経営学の2つの視点から多面的に学びます。



➡ 社会イノベーションプログラム

少子高齢化や過疎化など、数多くの困難に直面している地域社会において、経済学・経営学の両方の専門性を活用し、組織の改革や価値の創造に貢献できる力を培います。



➡ マネジメントプログラム

経営学や会計学の知識を基に、組織の目標達成のために「ヒト」「モノ」「カネ」「情報」の「チカラ」を最大限に活かして組織を運営する方法を学びます。



➡ 会計プログラム

企業に関する情報が詰まっている決算書について、それを作成する方法（簿記や会計理論）とその情報を利用する方法（財務諸表分析）の両面を学びます。



➡ グローバルビジネスプログラム

英語による経済学・経営学の修得に加え、留学生との共同生活やグループワークを通じた異文化交流により、英語圏内だけでなく世界各地で活躍できる力を培います。



Only One

国際商経学部独自の取り組み
レイト・スペシャリゼーション

入学当初は経済学・経営学について幅広く学びます。その後、どちらか一方を専門に選ぶことで学びを深められる制度。興味や能力をじっくり見極め、自分の進む専門分野を選択できます。

身近な学びから
グローバルへ

グローバルビジネスコース（GBC）では留学生とともに英語で学びます。他の2コースもGBC科目の履修や海外研修へ参加可能。身近な環境でグローバルに学ぶことができます。

フィールドとデータで
拓く学び

学問と実践のバランスを重要視し、キャンパスで得た知識を実際の現場（フィールド）で活かす機会を多く設けます。データの収集・分析を通じた根拠に基づく判断力を育てます。



実践的な学びで養う多角的な視点と主体性

経済学コース(金融ファイナンスプログラム) 4年 大東 朋弘 さん

国際商経学部は、経済・経営・会計を幅広く取り扱いながら、理論だけでなく実際の市場をモデルに実践的に学べる点が魅力。授業では、議論や発表の機会が多く、自分の考えを整理して伝える力や、他者の意見を尊重する姿勢が身につきました。また、物事を社会と結びつけて多角的に捉える力が大きく成長しました。

【西山ゼミ】 若者のワイン離れを経済・経営の視点で分析し、市場の再構築を探求中。その他には、ゼミでのOB・OGを含む幅広い世代との交流を通じて、自身の見識が大きく広がりました。商大祭では、これまで学んだ知識と経験をフルに活用して唐揚げ屋を出店。実際におカネを稼ぐことの難しさを痛感しました。多様な意見に触れられる環境が魅力です。



My Recommended Class

1 年次 【論理学】 論理的思考と表現力を学び、読解力と議論の力を養いました。経済学等の専門科目の理解が深まったほか、ディスカッションを通じて自分の考えを端的にまとめて発信する力も身につきました。	2 年次 【経済学史】 偉人の思想変遷や大学が所有保管する『リヴァイアサン』の現物から経済学の歴史を学びました。理論の背景を捉える力がつき、温故知新の精神で理論を現代に活かす深い思考力を養いました。	3 年次 【研究ゼミナール】 国際経済学の学びを通じ、社会で必要なプレゼンや議論等の実践的能力を磨きました。学園祭での出店企画等にも注力し、主体的に周囲と協力する「積極性」を身につけました。	4 年次 【卒業研究】 ワイン農業の担い手不足や、若者のワイン離れなど様々な要因による産業・文化の縮小化について実証分析を用いて調査。産業が衰退する中で地域特有の文化を維持する方法についても研究していきます。
--	---	---	--

ローカルとグローバルの視点で学び、食の未来を拓く経営者へ

経営学コース(社会イノベーションプログラム) 4年 今井 望晴 さん



商業高校で学んだ会計への興味と、地域貢献への意欲から国際商経学部を志望。座学に加え、企業との交流や海外研修などローカルとグローバルの両面で学べる点が魅力です。大学生活では、サークルやゼミ、アルバイトを通じて主体的に行動することで、不安を自信に変え、多種多様な方と信頼を築く対話力が向上しました。

【當間ゼミ】 ゼミでは経営の理論と実践を並行して学び、仲間と試行錯誤しながら目標達成を目指す面白さを知りました。この学びを活かし、将来は飲食店を経営することが目標。現在は様々なお店を巡り、顧客視点での良さを言語化することに注力しています。培った専門知識と対話力を武器に、記憶に残るサービスを提供したいです。

My Recommended Class

1 年次 【経営戦略論】 実際の企業を題材に、企業の成長・成功事例を分析。簿記で学んだ数値だけでなく、歴史や理論の視点から組織の取り組みを理解し、他の事例にも応用して考える力が身につきました。	2 年次 【海外研修ゼミ】 フィリピンでの研修に参加。事前に歴史や文化を調査しました。自ら調べ、データや理論を用いて主張を裏付けられる力がつくとともに、現地の学生の意欲に触れ、学ぶ姿勢も成長しました。	3 年次 【研究ゼミナール】 企業の販促企画に携わり、経営・マーケティング戦略を実践しました。目的やターゲットなどの軸を明確にすることで、理論を実社会に活かす多角的な視点が養われました。	4 年次 【卒業研究】 卒業論文のテーマは、日本企業の経営・マーケティング戦略。4年間の集大成として、事実を理論やデータなどの根拠に基づいて論理的にまとめ、信頼性の高い研究を目指します。
--	--	---	---

廃漁網の再生を通じて、幼い頃からの夢を実現

— 現在のお仕事について教えてください

兵庫県の家島出身で、幼い頃から海の環境保全に関わる仕事を目指していました。在学中の1年半のインターンを経て、宮城県気仙沼発の廃漁網アップサイクルベンチャーへ新卒入社しました。全国の漁港で使い終わった漁網を買い取って回収し、リサイクル素材をマテリアルブランド「amuca®」として提供しています。現在はamuca®を使用した商品の開発や販売を行うアパレル部門の責任者を務めています。クラウドファンディングでの1200万円の目標達成やシンガポールでの展示会参加、テレビ取材対応など、1年目から「好き」を仕事にしています。

— 大学での学びが輝いた瞬間は？

経済学や経営学を学ぶ日々の環境が、仕事に活きる大きな力となっています。1つ目は

自分の考えを言葉にして伝える力。大学でのディスカッションの経験から、インターン時からチームへの提案を抵抗なく行えました。2つ目は要点を絞って考える力です。英語による講演動画を見て要約し、内容を発表するといった課題が多かったおかげで、複雑な議論でも要点を絞って簡潔に進められます。何か問題が起きた際にも、事実だけを見てスマートに対応できるなど、大学での学びが日々の業務を支えています。

— 好きなことを人生の主役にするために努力したことは？

常に情報をインプットすることを意識し、特に経験者の「生の声」を聞きに行くことを大切にしました。クラウドファンディングを立ち上げる際には、成功しているD2Cやクラウドファンディングの経験者に直接話を伺いに行きました。また、できるか分からない挑戦でも、まずは「ハイ」と言ってやって

みる姿勢を意識。実際にやってみたからこそ意外とできたことや、挑戦したからこそ見えた景色がたくさんありました。この貪欲な情報収集と即行動の姿勢が、夢の実現につながっていると思います。



amu株式会社

大野 陽菜 さん

国際商経学部 国際商経学科
グローバルビジネスコース
2025年3月卒業

就職DATA

活躍が期待される分野・職種

グローバルに活躍するビジネスパーソン

地域イノベーター

起業家

企業コンサルタント

会計士などの専門職

グローバルに地域を支える行政担当者

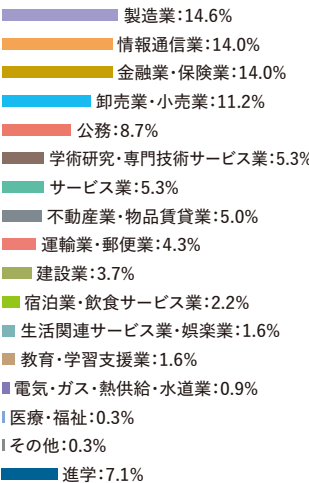
NPO／NGO マネージャー

ファンドマネージャー

就職率 ※就職希望者に対する就職決定率

95.5%

業種別割合



主な就職・進学先 ※法人格は略記しています

【一般企業等】(株)みなと銀行／(株)阪急阪神エクスプレス／(株)りそな銀行／アクセンチュア(株)／(株)ダイフク／古野電気(株)／コベルコシステム(株)／(株)NTTデータ／(株)オービック／尼崎信用金庫／大和ハウス工業(株)／シスメックス(株)／トーカロ(株)／ニプロ(株)／(株)キーエンス／日本アイ・ピー・エム(株)／三菱電機(株)／(株)デンソーテン／トヨタ自動車(株)／バンドー化学(株)／関西電力(株)／加藤産業(株)／(株)日本アクセス／野村證券(株)／三井住友信託銀行(株)／(株)三井住友銀行／農林中央金庫／NTTファイナンス(株)／三井倉庫ホールディングス(株)／有限責任あずさ監査法人／(株)JTB／(株)パソナグループ
【公務員】兵庫県庁／神戸税関／近畿経済産業局／大阪国税局／姫路市役所／神戸市役所／大阪府庁／明石市役所
【進学先】兵庫県立大学大学院／神戸大学大学院／京都大学大学院／早稲田大学大学院／名古屋市立大学大学院
その他、海外の大学院への進学実績あり

社会情報科学部

社会情報科学科



絶えず変動する社会課題を、 情報技術で解き明かす

POINT 1

最先端のデータサイエンス・AIについて学ぶ

最新の情報技術に関する専門的な学びを展開しており、様々なビジネスや業務へのデジタル技術の適用に伴うデジタルトランスフォーメーション(DX)やAI関連技術について学びます。

2

社会を見据えた技術応用力の修得

情報技術を学ぶだけでなく、社会科学分野へもアプローチ。情報技術や知識を基に社会やビジネスのニーズに耳を傾けられる人材を育成します。

3

様々な分野で活躍できるIT人材を育成

情報科学と社会科学の素養を兼ね備えたデータサイエンティストは、サービス・製造・医療・行政・経営など幅広い分野での活躍が期待されています。

KEYWORD

空間分析 人工知能 情報検索 知識工学
アルゴリズム理論 計算複雑性 地理情報システム
地域科学 DX VR・AR

成長 STORY → データと現場をつなぎ、ゼロから社会を動かす

1 | 大学入学前 情報系の学びと実践的な演習に惹かれて

かねてよりデータサイエンスやプログラミングに関心があり、大学受験時には情報系の学部絞って志望校を探していました。その過程で、兵庫県立大学社会情報科学部には、学んだ知識を実際の技術として実践的に活かすことができる「PBL演習」がカリキュラムに組み込まれていることを知り、強く魅力を感じました。また、地域社会と連携した環境の中で、ゼロからでも自分が夢中になれることを見つけられるのではないかと感じ、入学を決めました。



2 | 自分の「好き」に気づいた瞬間 実際のデータと社会科学の融合が転機に

情報科学と社会科学を横断するカリキュラムに惹かれ、プログラミングやビジネスの仕組みを学びました。当初はやりたい研究が不明確でしたが、PBL演習で実際のデータを用いた統計分析に挑み、面白さに目覚めました。また、副専攻で地域の方の生の声を聞いた経験も大きく、専門技術を現実の課題解決へ応用したいと強く思うように。



3 | 現在の研究 手法を駆使し、複雑な経営課題を可視化

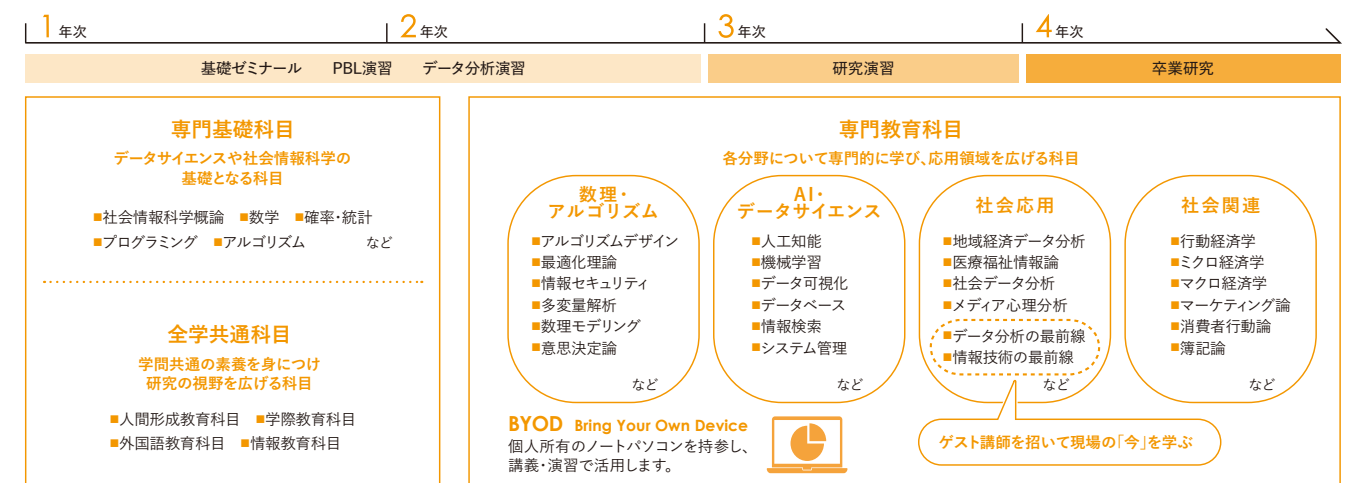
現在は、農業事業において経営判断を下す際、複雑に絡み合う経営課題を機能分解木やオントロジーといった手法を用いて可視化し、最適化を図る研究を行っています。日々の生活での探究心や現場で発見した課題を起点に、大学で得たデータ解析技術やデータベース構築の知識など複合的な学びを総動員し、誰かの役に立つシステムを実装しています。

4 | 将来の目標 日本の農業を持続可能な産業へ変革する

将来は日本の農業をより魅力的な産業へ変革し、社会にインパクトを残せる人になることが目標。大学で身につけたデータサイエンティストとしての確かな分析力と、周囲を巻き込み現場を動かす実行力を掛け合わせ、農業分野の複雑な課題に立ち向かいます。今後は生産や加工、販売までをつなぐ6次産業化の支援など、AIとデータで農業を根底から面白くしたいです。



社会情報科学科 松井 優人 さん

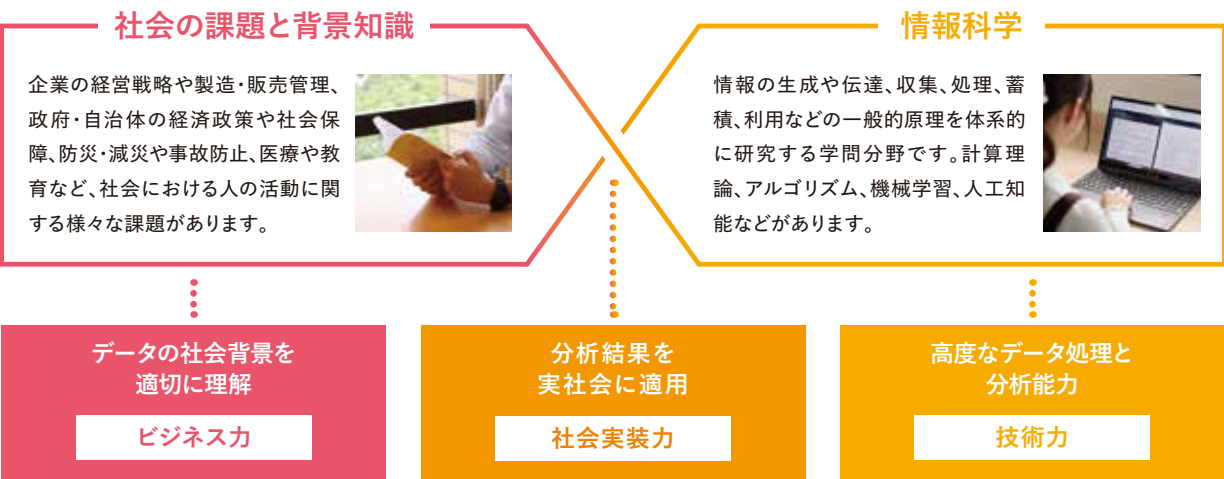


社会情報科学部

学科の概要

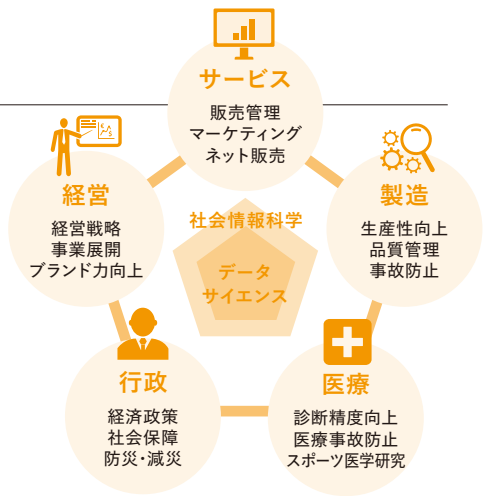
社会情報科学とは？

社会情報科学は、情報科学を軸に、高度化・複雑化する**社会や組織が抱える課題の解決を目指す**学際領域です。そのような課題への対処で重要な鍵となるのが、経済活動や日常生活において日々生み出される膨大なデータ、いわゆる**ビッグデータ**の利活用です。科学的な手法でビッグデータから価値ある情報を引き出すためには、データ処理、分析、可視化などの**情報科学による技術力**が必要です。また、課題の背景や仕組みを理解するためには経済学や経営学などの社会科学に基づく**ビジネス力**が必要になります。実際の現場が抱える課題を解決に導くには双方の能力を活かした社会実装力が必要です。



社会情報科学とデータサイエンス

社会にあふれているデータから価値ある情報を引き出すための学問「データサイエンス」を学ぶことで、ビッグデータを収集・整理してデータを加工するIT系スキルや、科学的な手法でデータを多角的に調べる分析スキルを身につけます。さらに社会の課題や背景知識を学ぶことで、社会や組織が抱える課題を自ら発見し、課題解決につなげるビジネス系スキルを磨きます。これらのスキルは社会情報科学の3つの力(技術力、ビジネス力、社会実装力)の基礎となります。社会情報科学部で修得する知識と能力を兼ね備えたデータサイエンティストは、製造、流通、医療、行政などの社会のあらゆる分野での活躍が期待され、データを活用した新たな価値の創造に貢献します。



Only One

社会情報科学部独自の取り組み

募集定員および試験科目の見直しについて

先端DX分野を担う専門人材の育成を一層推進し、深刻化するデジタル人材不足に対応するため、募集定員を60名増員します。あわせて、共通テストの配点を見直すとともに、個別試験の試験科目を変更することで、より多様な背景を持つ学生が受験しやすい制度へと改善します。

社会情報科学部 募集定員及び試験科目等の変更			
先端DX専門人材育成を加速し、デジタル人材不足に対応するため定員を増員します。			
2026年度(令和8年度)以前	100名	2027年度(令和9年度)以降	160名
一般選抜中期日程の試験科目及び配点を変更します。			
大学入学共通テスト	英語の配点200 → 300に変更 情報の配点100 → 200に変更	個別科目に係る個別テスト	英語を廃止

Feature 1 幅広いカリキュラムでデータサイエンティストを育成

経済活動や日常生活の中で日々大量に多種多様なデータ(いわゆるビッグデータ)が生成されており、そのデータを活かすために確率や統計などの科学的な手法を用いて「**価値ある情報**」を導き出す**データサイエンス**に関する知識やスキルを修得できます。社会情報科学部では4つの専門分野を提供しており、ビッグデータの取り扱いや分析で必要となる数理・アルゴリズムやAI・データサイエンス、それらを社会や職場の課題解決に活かすための社会応用や社会関連について、基礎から応用まで幅広く学べるカリキュラムを展開しています。



Feature 2 現場の今を学ぶ徹底した実践教育

現場の「今」を知ることにより重点を置き、最先端の情報技術や企業の持つ「**生きたデータ**」などに触れることで、**データサイエンティストとしての知識と技術**を磨きます。企業や自治体、研究機関など、様々な分野の第一線で活躍するゲスト講師を招き、最先端の情報技術やその活用による新たな価値の創出について学ぶことで、社会における多様な価値観やデータ分析の重要性の理解を深めます。



学内外を舞台とした実践的な学びで、知識と人間力を養う

ゼミの垣根を超えた合同研究発表会や、地域と連携した課題解決型の学びを展開しています。発表を通じて表現力や視野を広げるとともに、現場の課題に触れることで、社会で生きる力を養います。令和7年度は高砂市との連携課題に取り組むなど、社会につながる学びを実現しています。



数理・アルゴリズム

問題を効率よく解決するための手法として様々な分野で応用されているアルゴリズムについて、数学やオペレーションズ・リサーチなどを通じて理解を深めます。また、数理的なモデリングや統計解析の技術を基に、社会現象を論理的・定量的に分析する能力を養います。

社会応用

医療、地域経済、ソーシャルメディアなど、社会の多様な分野を対象に、社会が抱える課題解決にデータ分析や情報技術に応用する方法を学ぶことで、実社会に直結した分析力と課題解決力を養います。

4つの専門分野

AI・データサイエンス

生成AIに代表される人工知能の技術を基礎から幅広く学べます。また、データベースやネットワーク技術を学ぶことで、大量データを収集・分析・活用する力を修得し、実践的なプログラミング能力とシステム運用の知識が身につきます。

社会関連

社会科学(経済学、経営学など)に関する基礎知識を修得することで、企業活動や市場原理などの社会の仕組みを理解できます。企業や行政で導入が進むEBPM(データに基づく施策立案)やビジネスへの応用能力を養います。

Feature 3 最新の情報機器を備えたオープンな学習環境

社会情報科学部の専門科目の授業や研究を行う情報科学研究棟には、高度な計算能力を持つサーバー群やネットワーク環境、演習室など、**最新の情報教育を行うための環境**が整備されています。また、同研究棟にはラーニングcommonsやアカデミックラウンジが整備されており、設置されている大型モニターやホワイトボードなどを自由に使えます。オープンで自由闊達な雰囲気の中で自習やグループ学習ができ、自分のペースで学びを深めることができます。



データと社会をつなぎ、故郷の未来を創出する

社会情報科学科 4年 宮郷 良太 さん

データサイエンスと地域課題解決を横断的に学べる環境に惹かれ入学しました。社会実装を重視する方針のもと、データサイエンス力・ビジネス力・エンジニア力を統合的に習得できます。多くのプロジェクトに参加した経験から、データ分析の結果を単なる「数値」で終わらず、社会の課題解決に向けた「実行可能な施策」へと昇華させる社会実装力が大きく成長しました。



【笹嶋ゼミ】 将来の夢である地元のアップデートに向け、現在は実家の和菓子屋のPOSデータ解析や事業検証の論文購読に注力しています。観光客の満足度向上と住民の住みよさを両立させるため、フィールドワークとデータ分析を融合させた手法を研究中です。情報技術を駆使して地元の価値構造を保持しつつ、新たな活力を創出する拠点作りを目指します。

My Recommended Class

1 年次

【RREP】

地域課題を深掘りする調査技術を習得。現場に入ることで住民との感覚の差を実感し、現場重視の重要性を学びました。現場の課題を自分事として捉える力が身につきました。

2 年次

【RREP】

地域イベントの開催や企業への提案に挑戦。チーム内での自らの動き方を模索し、自分たちの施策が目標に対してどのような影響を与えるかを論理的に考える力が身につきました。

3 年次

【研究演習】

GISや現地調査で商業環境を分析。不明確な課題をデータを根拠に特定し、解決策を策定する流れを理解しました。チームに最大限貢献するための自らの適性も把握できました。

4 年次

【卒業研究】

実家の和菓子屋を対象にPOS解析等で経営改善に挑みます。既存研究を理解し、多角的な分析を通じて事業承継のフレームワーク作成と、実践的な技術創造のプロセスを学びます。

データから価値を創出、協働して最適解を導き出す

社会情報科学科 4年 藤川 日菜 さん



情報技術を体系的に学び、データから課題を解決する力を養うため社会情報科学部を選択しました。実際の企業データを用いるPBL演習を通じ、課題を構造的に捉えて具体的な施策へ落とし込む面白さを実感。一人で抱え込まず周囲と議論を重ねることで、主体的に考える力に加え、他者と協働して最善の解を導く力が大きく成長しました。

【笹嶋ゼミ】 研究室ではオントロジーを用い、実社会の課題を構造的に整理する研究に注力しています。先生や大学院生の先輩と日常的に議論し、多角的な視点を得ることで、業務を機能ごとに分解・整理する力が身につきました。将来は培ったデータ分析力と提案力を活かし、データの活用を通じて新たな価値を創出し、社会をより良くする仕事に携わりたいです。

My Recommended Class

1 年次

【PBL演習 I】

大手スーパーの店舗データを分析し、売上向上策を提案。データに基づき課題を構造的に捉える力や、多様な意見を整理・統合してチームとして最適な結論へ導く力が身につきました。

2 年次

【PBL演習 II】

回転寿司チェーン店の店舗売上の比較や効果のシミュレーションを実施。現状を可視化して課題を明確にする力に加え、データを活用し、施策の効果を定量的に示す分析力を養いました。

3 年次

【研究演習】

アクアリウム販売の機能を分解し、企業の方と議論。複雑なプロセスを機能ごとに整理する力や、対話を通じて認識をすり合わせながら主体的に学びを深める力を身につけました。

4 年次

【卒業研究】

オントロジーを用いた課題整理や実装に取り組んでいます。周囲との議論を通して専門的な視点を取り入れ、試行錯誤しながら研究を深化させ、学びを探索する姿勢を養っています。

多角的な視点とAI活用で、理想のシステムを追求

— 現在のお仕事について教えてください —

業務システムの開発に携わり、要件定義から設計、製造、試験までの一連の流れを内製開発で担当しています。画面や仕様を整理しながら、利用者にとって使いやすいシステムを目指し、関係者としてり合わせながら試行錯誤を重ねています。また、AIの活用が進んでいる環境であるため、自分自身の業務にも積極的にAIを取り入れ、効率化やより良い進め方なども日々模索しています。

— 大学での学びが輝いた瞬間は？ —

大学では情報技術やデータサイエンスをはじめとした幅広い分野に関する知識を学び、PBL形式のグループワークにも取り組みました。また副専攻で他学部 of 学生とともに学ぶ中で、異なる立場や分野

の意見に触れながら考える経験も重ねてきました。これらの学びを通して、多角的に物事を捉える視点が身についたと感じています。プログラミングやAIに関する知識だけでなく、こうした考え方の面も、現在の業務の中で要件を整理したりシステムの仕様を検討したりする際に役立っています。

— 好きなことを人生の主役にするために努力したことは？ —

正直なところ、私自身が好きなことを主役にできている人生かというはまだ道半ばです。それでもいろいろなことに好奇心を持ってチャレンジすることを大事にしています。その中で少しでも楽しいと思ったアンテナを頼りに行動してみることで、自分の中の興味や関心が少しずつ見えてくると感じています。また、好きなことに取り組む中で大変な事ももちろんありま

すが、粘り強く向き合う経験も自分の成長につながります。そうした積み重ねの先に、気づけば好きなことが主役の人生になっているのではないかと思います。



某大手通信企業

F.M さん

情報科学研究科
2025年3月修了

就職DATA

活躍が期待される分野・職種

新たなAIやアルゴリズム技術を生み出す研究者

売上を予測し適切にビジネスを行う小売業

農業の自動化や効率化を進める農業分野

組織の課題を分析・解決するシステムエンジニア

データを基に治療や看護を支援する医療情報分野

ビジネスを自ら作り出す起業家

データで品質を管理する製造業

データサイエンスを教育する教育分野

新薬などを設計する創薬の分野

データを基に政策を立案する政府・自治体職員

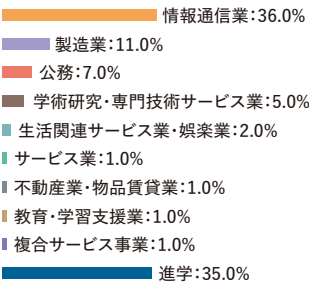
配送を効率化する物流分野

景気や株価などの動向を予測する金融分野

就職率 ※就職希望者に対する就職決定率

100.0%

業種別割合



主な就職・進学先 ※法人格は略記しています

【一般企業等】 キューピー(株)／(株)神戸製鋼所／(株)ノーリツ／ダイキン工業(株)／東京エレクトロン(株)／三浦工業(株)／JFEスチール(株)／(株)ジェイテクト／富士フイルムビジネスイノベーション(株)／(株)オーグス総研／(株)TKC／(株)さくらケーシーエス／(株)マープル／(株)菱友システムズ／(株)大塚商会／(株)JR西日本ITソリューションズ／NECネクスソリューションズ(株)／SCSK(株)／パナソニックインフォメーションシステムズ(株)／ニッセイ情報テクノロジー(株)／アビームシステムズ(株)／(株)ナノコネクト／(株)NTTデータグローバルソリューションズ／(株)日本総合研究所／(株)船井総研ホールディングス／(株)インテージ／東京グリーン富里カレドニアン(株)／生活協同組合コープこうべ／アビームコンサルティング(株)

【公務員】 神戸地方裁判所／警視庁／兵庫県警察本部／小野市役所／大阪府庁／大阪府警察本部

【進学先】 兵庫県立大学大学院／神戸大学大学院／慶應義塾大学大学院

工学部

工学科

電気電子工学コース／知能情報コース／機械工学コース／
材料デザインコース／化学コース



学部の詳細はこちら



人々の暮らしを豊かにする、 新技術・新素材の開発に挑む

POINT 1 2 3

世界最先端の
研究に
触れる

学内の放射光施設ニュース
バルに加え、SPring-8・
SACLAやスーパーコン
ピュータ「富岳」と連携し、
最先端の研究を体験しな
がら学びます。

世界で
活躍する力を
身につける

専門知識に加え、外国語
や教養も幅広く学び、多様
な価値観に触れながら、
グローバルで活躍できる力
を養います。

自分の興味で
挑む
卒業研究

幅広い分野の中からテーマ
を選び、教員の指導のもと、
自分のアイデアを活かした
研究に挑戦します。

KEYWORD

AI 電子回路 画像解析 ナ
データサイエンス エネルギー
モビリティ センシング 医療工学
情報通信 半導体 放射光 シミュレーション
プログラミング

成長 STORY 理論と実践をつなぐ学び。社会を支える次世代の技術者へ

1 大学入学前 社会を支える技術を、理論と実践の両面から学ぶ

高校時代から物理や数学に興味があり、社会基盤を支える技術に携わりたいと考えていました。兵庫県立大学の工学部では基礎理論の習得だけでなく、実験や演習を通して知識を「実際の技術」として身につけられる点に強く惹かれました。地域産業との連携も盛んで、学びを社会に還元する意識を持って成長できる環境が決め手です。



2 自分の「好き」に気づいた瞬間 現代社会を支える、電気工学の可能性

電気なしでは成り立たない現代社会において、エネルギーの安定供給や効率的利用を支える技術の重要性に惹かれました。インフラからロボットまで応用範囲が広く、将来の可能性が大きい点も魅力です。電力工学や制御工学を体系的に学び、実験を通じて理論と現象を結びつけることで、現場で真に使える力を築きたいと考えました。



3 現在の研究 何度も挑戦しながら学ぶ、ロボット制御の面白さ

特に印象的なのは、ロボットを制御するプログラミング演習です。わずかな設定の違いで変化する動作に戸惑いながらも、原因を分析し、修正を重ねて意図した動きに近づける過程に大きなやりがいを感じました。グループで協力して課題を乗り越えた経験は、主体的に考え、粘り強く取り組む姿勢という自身の大きな成長につながっています。

4 将来の目標 制御技術で、安心・安全な社会づくりに貢献する

将来は、現在取り組んでいる燃料電池のエネルギーマネジメントの研究を活かし、効率的なシステムや自動化技術を開発する技術者を目指しています。大学で培った制御工学の専門知識に加え、課題解決力や論理的な発信力を土台に、人々の負担を軽減する社会の実現に貢献したいです。次世代のエネルギー社会を支えるため、今後も実践力を高めていきます。



電気電子情報工学科 西田 絢子 さん

1 年次	2 年次	3 年次	4 年次
興味から基礎を理解する	使える力を身につける	実社会で創る・解決する	
全学共通科目 教養・語学／データサイエンス／基礎ゼミ	POINT 太字科目は4科目(学際科目)ですすべてのコースで受講できます		
専門基盤科目 代数学／力学／電磁気学／解析学／基礎化学／プログラミング	工業倫理／応用解析／熱・統計力学／量子力学／放射光工学	インターンシップ／実践英語	知的財産権
電気電子工学コース 電気回路基礎／電気電子工学実験／電気電子工学概論	電気・電子回路／電磁気学／電気エネルギー発生工学／電気電子材料物性論／電気電子工学実験	半導体デバイス／電磁波工学／情報通信工学／制御システム／システム最適化／電気電子工学PBL	卒業研究
知能情報コース 計算機基礎／プログラミング基礎／プログラミング演習／離散数学	データ構造・アルゴリズム／OS・ネットワーク／人工知能／データサイエンス／論理回路	人工知能／画像メディア／信号処理・通信／情報セキュリティ／知能情報PBL	工学ゼミナール
機械工学コース 機械力学／機械工作実習／機械工学概論／物理実験	材料力学／熱力学／流体力学／制御工学／機械製図／機械設計	生産加工／機械設計／機械材料／固体力学／伝熱工学／自動車工学／ロボット工学／融合型PBL	卒業研究
材料デザインコース マテリアルデザイン概論／材料計測	物性物理／反応化学／材料組織／材料デザイン実験／計算材料学	材料量子化学／材料強度／金属材料／半導体材料／放射光ナノサイエンス／材料デザインPBL	卒業研究
化学コース 化学測定基礎／物理化学	化学工学／生物化学／有機化学／無機化学／高分子化学／プロセス工学／学生実験	分析化学／有機・高分子化学／無機・材料化学／生物・遺伝子工学／プロセスデザイン／化学PBL	卒業研究

※選抜学生のみ

工学部

各コースの概要

4つの変革Xを軸とした学びで、社会の変革をリードする人材を育成。

工学部では、1学科5コース制のもと、専門分野を深く学びながら、分野を越えて幅広く学べるカリキュラムを展開しています。専門知識に加え、周辺分野の知識や技術も組み合わせることで、社会課題を多角的に捉え、解決へ導く力を養います。また、DX、GX、LX、MXという4つの“変革(X)”を軸に、デジタル技術、環境・エネルギー、生活の質向上、モノづくりなど、これからの社会を支える幅広い分野を学びます。社会の変化に柔軟に対応し、新しい価値を創造できる技術者・研究者の育成を目指しています。



電気電子工学コース

脱炭素化・SDGsに貢献する電気電子系技術者を育成

スマートフォンやインターネット、AI、電気自動車など、私たちの生活や産業を支える電気電子工学は、社会に不可欠な基盤技術です。本コースでは、数学・物理・電気電子回路・電磁気学・プログラミングを基礎から学び、スマートグリッドや次世代半導体デバイス、先端情報通信などの最先端技術へと発展させます。将来の社会を支える技術者として必要な力を身につけるとともに、電気主任技術者や無線従事者などの国家資格取得にも対応した、兵庫県唯一のカリキュラムを提供します。



知能情報コース

AIと工学を学び、未来を創る力を育てる

本学工学部で培われてきた情報教育を基盤に、時代の変化に対応して進化した実践的な情報系コースです。情報科学の基礎からハードウェア・ソフトウェア・プログラミング・人工知能まで幅広く学び、AIを使うだけでなく自ら設計・開発できる力を身につけます。さらに、ロボットや医療、IoTなどの分野で、現実世界で動き社会で使われるAIを実装する力を養い、技術で未来を変え、新たな価値を創り出す力を育てます。加えて、高校「情報」の教員免許も取得でき、AIエンジニアや情報科教員など、多様な進路に挑戦できます。



Only One

工学部独自の取り組み

医療×AI×IoTが、命を支える工学へ

AI・IoT技術と基盤工学(流体・材料等)を融合。兵庫県立はりま姫路総合医療センター内の先端医療工学研究所と連携し、医療データ解析から社会実装までを一貫して遂行。現場の課題を解決し、社会に貢献できる実践力を養います。



巨大放射光施設で材料エネルギー科学に挑む

国内最大級の放射光施設ニュースパルを活用した研究環境。放射光科学・加速器科学を基盤に、ナノ電子デバイスや次世代エネルギー材料の最先端研究を体験可能。他機関との共同研究も活発で、実践のスキルを身につけます。



モノづくりを支える技術の継承と発展

姫路工学キャンパスの工作センターでは、現場さながらの機械加工や製作を自ら体験できます。実験・実習を通じた実践的なモノづくりにより、次世代の技術者に不可欠な基礎力と、先端研究を支える技術を身につけます。



機械工学コース

感性と知性で創る次世代のモノづくり

機械工学は、あらゆる製品や社会を支えるモノづくりの基盤となる学問です。本コースでは、幅広い工学基礎科目を体系的に学び、設計・加工・制御といったモノづくりの中核となる力を身につけます。さらに、創造的な実験や実習を通して、既存概念にとられない発想力と柔軟な思考力を養い、新しい機械の設計・開発に挑戦できる技術者を育成します。加えて、ロボットや次世代モビリティ、スマート製造などの先端分野にも対応し、社会で活躍できる実践的な力を身につけます。



材料デザインコース

社会課題を材料科学で解決・デザインする

金属・半導体・新素材など多様な材料を対象に、性質や機能を設計する「材料デザイン」により、持続可能な社会の実現に向けた研究に取り組みます。ニュースパルやSPring-8といった放射光施設や電子顕微鏡などの最先端技術を活用し、ナノレベルの構造解析やスーパーコンピュータによるデータサイエンスを通して、これまでにない機能を持つ材料を創出します。こうした最先端の研究を通じて、変化の激しい社会に対応し、未来の社会を支える探究力と創造力を備えた研究者・技術者を育成します。



化学コース

持続可能で豊かな未来を化学が切り拓く

材料、エネルギー、環境、医薬など、未来の社会を支える分野を横断的に学びます。本コースでは、応用化学と化学工学を融合し、化学反応の基礎から産業プロセスや持続可能な技術開発まで幅広く修得します。さらに、AIを活用した材料開発や医療分野への応用、産業や現場を見据えた研究に取り組み、これまでにない物質や機能を創り出し、社会課題の解決に挑戦します。原子・分子レベルのミクロな世界から大規模な生産技術までを一貫して探究し、未来の社会を支える力を養います。



工学部

STUDENT's VOICE

異分野融合の視点から、技術革新を目指す

機械・材料工学科 機械工学コース 4年 井上 悠太郎 さん

モノづくりの基礎となる広範な知識を学び、高い技術力で社会に貢献できるエンジニアを目指し機械工学科へ。理論が実験を通し技術に応用される過程を学び、専門知識を体系的に理解する力が深まりました。現在はマイクロマシンの分野に興味を持ち、機械工学の知見を生物や化学といった異分野と融合させることで、革新的な技術創造に挑戦中です。

【浮田研究室】 機械・生物・化学を融合した革新的な技術創造を目指して研究中。現在は、微量物質を定量する「ELISA法」の習得にチャレンジしています。緻密な実験を通して、正確な作業能力と分析力を養いたいと考えます。将来は、培った微細加工技術と多角的な視点を武器に、技術の力で生活を豊かにするエンジニアを目指して邁進します。



My Recommended Class

1 年次

【機械工作実習】

旋盤や溶接などの工作機械を自ら操作し、図面から製品を形にする基礎技術を習得。素材の特性や加工限界を肌で感じ、現場感覚に基づいた無理のない設計を考える基礎を築きました。

2 年次

【CAD実習】

CADを用いた設計・製図に挑戦。正確な図面作成法を学ぶことで、複雑な構造を頭の中で立体化する空間把握能力と、論理的に設計を検証する力が向上しました。

3 年次

【ブリッジコンテスト
(構造・材料演習)】

材料力学を応用し、班で「軽くて強い橋」を制作。計算上の理論と現実の誤差を学ぶとともに、班対抗という環境での役割分担を通じ、目標達成に向けた協調性が身につきました。

4 年次

【専門研究】

機械・生物・化学が融合する研究室に所属。機械工学の枠に捉われず、多角的な視点からアプローチする研究姿勢は、非常に新鮮で印象的な学びの連続です。

化学の力で故郷を豊かにしたい

応用化学工学科 応用化学コース 4年 上領 ちとせ さん



日常生活に不可欠な化学を、ルールの下で説明できる面白さに惹かれ応用化学工学科を選択しました。専門知識を深める一方、一人暮らしや部活を通じ、自ら考え動く「自律」の力が身につきました。多様な人との関わりで視野を広げ、地元の就職に強い環境を活かして、将来は地域社会に貢献したいという目標も明確になりました。

【潘研究室】 現在は、太陽光で水を分解しエネルギーを得る「人工光合成」を研究中。まずは基礎技術を習得し、将来はこの技術を宇宙工業や地域の環境保全に活かすことが目標です。地元の化学メーカー等への就職も視野に入れ、専門知識を地域社会の豊かさや技術革新に還元できる人材を目指して日々研鑽を積んでいます。

My Recommended Class

1 年次

【総合的な学びと英語】

化学の基礎に加え、工学全体や地域の課題を幅広く学び、新たな興味を発見できました。必修の英語では、少人数でのプレゼンや議論を通じ、チームワークを深める力がつきました。

2 年次

【専門授業】

高校での暗記から脱却し、物理化学や有機化学など多様な視点で反応原理を学習。本格化した学生実験では、身近な反応を扱いながら自ら深く考察する力が身につきました。

3 年次

【学生実験】

2年次の学びを応用した専門知識を広く修得。週2回の実験では、これまで学んだ反応や原理をフル活用して現象を再現・観察。自分の力で論理的に考える力を高めました。

4 年次

【専門研究】

研究室で専門領域を深く追究中。過去のデータや英語論文を用いた実験結果の考察を通じ、より高度な分析力とともに、英語で専門情報を読み解く力が向上しました。

OB・OG Message

仲間とともに技術を磨き、循環型社会の基盤を育てる

— 現在のお仕事について
教えてください

10年後の社会を見据えた研究として、稲わらを利用した新たな資源循環システムの構築に取り組んでいます。稲わらをすき込む際に発生する温室効果ガスを削減するため、回収した稲わらを微生物の力でメタンガスに変えてエネルギーとして利用。その後、残渣を水田に戻すサーキュラーエコノミーの実現を目指します。私はこの事業で、メタンガスから水素を製造する触媒技術の研究・開発を担当中。将来の森林や環境の基盤を自分たちの手で築いていくプロセスに、大きな責任とやりがいを感じています。

— 大学での学びが
輝いた瞬間は？

仕事で装置開発に向き合う際、大学で学んだ反応工学や流体力学といった化学工学

の知識が大きな支えに。高校時代の化学や物理が発展したこれらの専門知識は、現在、メタンガスや水素を製造する装置の開発に結びついています。また、副専攻で他学部の学生と学んだことや、研究室で教授や仲間と議論を重ねた経験も貴重なものでした。身についた力は、専門の異なるメンバーと連携する際のコミュニケーション力として活きており、多様な視点で技術開発を進める糧となっています。

— 好きなことを人生の主役にするために
努力したことは？

「地球環境を改善し、生活を豊かにしたい」という夢を叶えるため、(株)クボタへの入社を決めました。多忙な就活期は、研究室の同期と励まし合いながら前向きに乗り越えました。入社後、知見のない新規技術開発に直面し不安を抱えた時期もありましたが、多様な専門家へ積極的に相談

し、教えを請うことで目標を達成。一人で抱え込まず、信頼関係を築きながら周囲と協力する姿勢を貫くことで、学生時代に描いた理想の技術者像に一歩ずつ近づく努力を続けています。



株式会社クボタ

水環境研究開発第一部

三好 颯 さん

工学部 応用化学工学科
2022年3月卒業

就職DATA

活躍が期待される分野・職種

社会インフラを支える
電気エネルギーエンジニア
機械設計技術者
最先端材料の研究開発
モノづくりの最先端を
担うシステム制御エンジニア
環境エンジニア
企業や公的機関での
化学分析
未来を牽引する
先端デバイス・システムの
開発エンジニア
技術革新の基盤構築を
担うエンジニア
プラント設計・運用
人に役立つシステムを開発する
データサイエンティスト
製造業で高品質生産を
支えるエンジニア
環境エネルギー
関連材料の開発

就職率 ※就職希望者に対する就職決定率

100.0%

業種別割合

製造業:19.7%
情報通信業:3.7%
学術研究・専門技術サービス業:3.7%
サービス業:2.0%
建設業:1.7%
公務:1.4%
電気・ガス・熱供給・水道業:1.4%
運輸業・郵便業:1.1%
卸売業・小売業:0.6%
その他:0.6%
不動産業・物品賃貸業:0.3%
教育・学習支援業:0.3%
進学:63.7%

取得できる資格

【国家資格等】(取得資格) 第一種、第二種、第三種電気主任技術者(要実務経験)／第一級陸上特殊無線技士／第三級海上特殊無線技士／毒物劇物取扱責任者
【教員免許】高等学校教諭一種(数学)(理科)(工業)(情報)／中学校教諭一種(数学)(理科)

主な就職・進学先 ※法人格は略記しています

【一般企業等】川崎重工業(株)／(株)神戸製鋼所／三菱電機(株)／関西電力(株)／(株)クボタ／マイクロメモリジャパン(株)／(株)デンソーテン／(株)ノーリツ／JFEスチール(株)／三菱重工業(株)／パナソニックエナジー(株)／ナイス(株)／(株)ダイセル／(株)ダイヘン／(株)大阪ソーダ／サンディスク(同)／キャピラージャパン(同)／ダイキン工業(株)／ナガセケムテックス(株)／バンドー化学(株)／BX新生精機(株)／三菱電機ソフトウェア(株)／日東電工(株)／日本製鉄(株)／(株)日本触媒／MHIパワーエンジニアリング(株)／TOYO TIRE(株)／ニチコン(株)／三菱電機エンジニアリング(株)／西日本旅客鉄道(株)／山陽特殊製鋼(株)／パナソニックコネク(株)／京セラ(株)／(株)村田製作所／(株)GSユアサ／(株)UACJ／(株)カネカ／(株)さくらケーシーエス／(株)ダイフク／(株)日立製作所／(株)デンソー／カナデビア(株)／キオクシア(株)／信越化学工業(株)
【公務員】兵庫県庁／神戸市役所／兵庫県教育委員会／加東市役所／丹波篠山市役所
【進学先】兵庫県立大学大学院／大阪大学大学院／神戸大学大学院／横浜国立大学大学院／九州大学大学院／大阪公立大学大学院／奈良先端科学技術大学院大学／北陸先端科学技術大学院大学／京都工芸繊維大学大学院／電気通信大学大学院／航空大学校



学部の詳細はこちら



多様な視点から、自然界の真理を追究する

POINT 1 2 3

分野横断的な学び

数学・物理学・生物学・化学・地学といった学問の基礎を維持しつつ、枠組みを超えた2学科を設置し、**学際的で多様な思考力**を持って研究を行います。

世界最先端の研究所と連携

大型放射光施設「SPring-8」、X線自由電子レーザー施設「SACLA」、西はりま天文台の「なゆた望遠鏡」など、兵庫県の各地にある**最先端研究施設と連携**し、研究を行っています。

身近に溢れる不思議を解明

自然現象や生命現象の成り立ちや本質を追究することで、**新たな科学領域**を切り拓き、社会を牽引する人材を育成します。

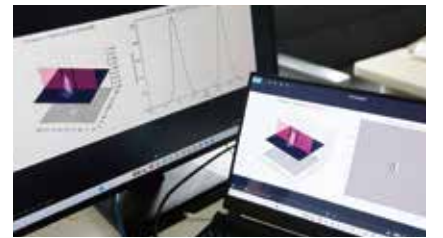
KEYWORD

酵素 分光学 抗菌剤 金属 有機
反応 半導体 レーザー タンパク質
X線回析 分子設計
遺伝子発現
コンピュータ 放射光科学
シミュレーション 神経細胞

成長 STORY → 基礎から最先端の研究へ。自ら学び、未来を描く

1 | 大学入学前 理学の基礎を固め、将来の選択肢を広げる

理学部物質科学科を選んだのは、数学・物理・化学を幅広く学び、入学後に専攻を定められる点に惹かれたから。高度な設備が整う専門的な環境ながら、少人数の演習や先生との距離が近く、着実に基礎力を伸ばせる点も決め手でした。高い大学院進学率を誇るこの学部なら、将来の可能性を最大限に広げられると確信し、入学を決めました。



2 | 自分の「好き」に気づいた瞬間 実験を通して知った、試行錯誤の面白さ

当初は研究に地味な印象を持っていましたが、学生実験で超伝導体の作成やマイスナー効果を目の当たりにし、研究の楽しさに気づきました。さらに研究室体験で、結果の分からない新物質の測定に挑んだ経験が大きな転機です。思うようにいかない過程も面白く、手厚い指導の中で試行錯誤するうちに、主体的に学ぶ姿勢へと変化しました。



3 | 現在の研究 AIを駆使して最先端の材料開発を学ぶ

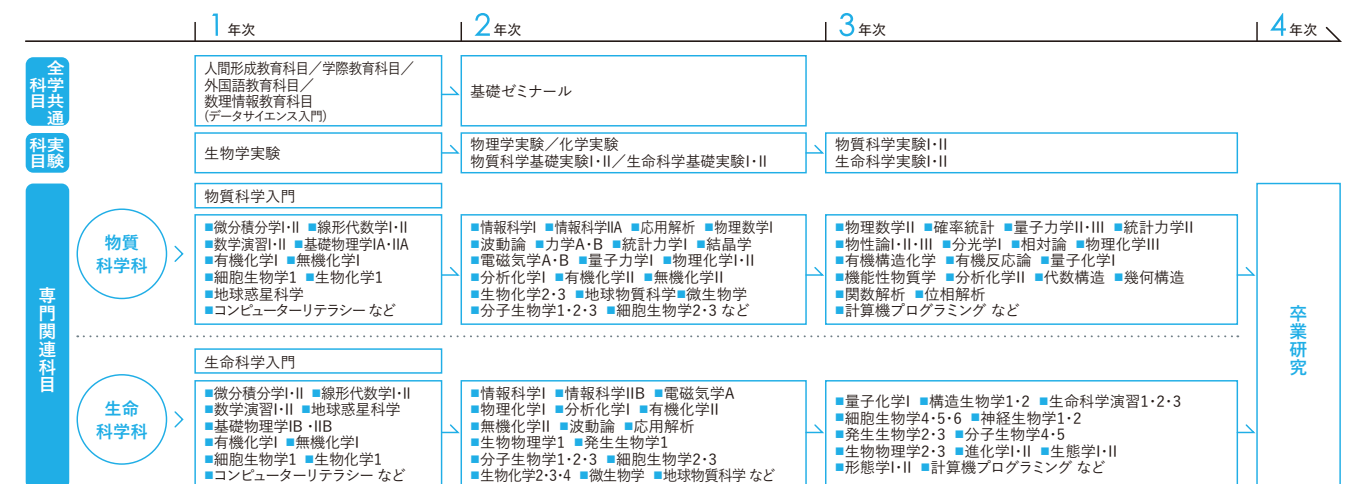
現在は、AIやデータ科学を用いて材料開発を高速化する「マテリアルインフォマティクス(MI)」に夢中になっています。研究室見学で、膨大なデータから候補材料が一瞬で絞り込まれる様子に衝撃を受け、これからの開発に必須のスキルだと確信。現在は基礎的なプログラミングやデータ解析の勉強に、自ら積極的に取り組んでいます。

4 | 将来の目標 確かな基礎力を武器に、企業の研究職へ

将来の夢は企業の研究・開発職に就くこと。入学前は目標が白紙でしたが、先生方との対話や実験を通じ、自分なりの興味ややりがいを見つけることができました。学部で数学・物理・化学の基礎を幅広く固めた経験と、研究室で培った主体性を活かし、最新技術で新しい材料開発に貢献できる研究者を目指したいと考えています。



物質科学科 植村 匠馬 さん



理学部

各学科・コースの概要

☞ 物質科学科

物質の本質を基礎から理解し
活用できる人材を育てる

電気を通すものや、通さないもの。磁石に引きつけられるものや、そうでないもの。物質の示すこれらの性質の違いは、いったい何が原因となっているのでしょうか。物質科学の研究は、自然界で見られる物質の性質に関するこのような興味とその原因についての探求心が、その根底にあります。物質科学科では、物質中にどのような原子や分子が含まれ、また、それらがどのような構造をとるかといった微視的な観点から、物質の性質を理解するための基礎について学習することができます。皆さんの新鮮な発想が物質科学の未来の開拓につながることを期待しています。



☞ 生命科学科

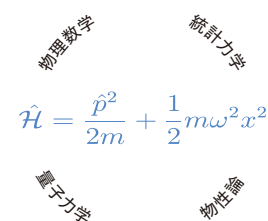
生命現象への深い理解と洞察力を持ち
世界に通用する人材を育てる

すべての生命体は細胞によって組み立てられています。細胞はタンパク質や炭水化物、脂質、核酸など、様々な分子によって構成され、さらに分子は多くの原子によって作られています。生命現象を突き詰めていくと、その本質は化学反応なのです。生命科学科では、生命現象のメカニズムを細胞・分子・原子のレベルで解明する努力を続けています。生命現象への深い理解と洞察力を養うため、物理や化学などの幅広い基礎学力を身につけた上で、学際的な研究に求められる高度な専門科目を無理なく履修できるようにカリキュラムを編成し、きめ細かな指導を行っています。



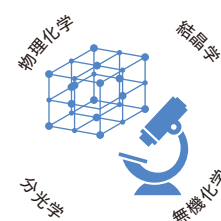
☞ 物性基礎コース

物質の持ついろいろな物性を電子・原子レベルで理解し、物性の探索を理論的・実験的に追究する方法を修得することを目指します。量子力学と統計力学を基礎として、数学や物理学の基礎・応用を学び、原子・分子やその集合体の挙動を理解します。



☞ 物性コース

物質が持つ多様性に富んだ性質を、電子・原子レベルで理解し、理論的・実験的に解明する手法を修得することを目指します。物性基礎コースと同様に、量子力学と統計力学を基礎として、現実に私たちが目にする物質の物性を解明するための学理を学びます。



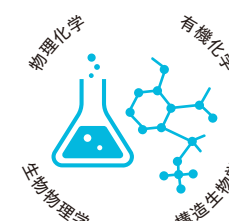
☞ 物質コース

物質の持ついろいろな物性を電子・原子レベルで理解し、物質を創り出す手法を修得することを目指します。化学関連分野の基礎・応用を学び、化学の視点から、物質の性質や機能と組成や構造との関係を理解し、新しい物質を創り出す能力を身につけます。



☞ 生体物性コース

生命活動における生体分子の働きを理解するため、生体物質の細胞中での働きや、生体物質の構造と機能を物理化学的に解明する方法の修得を目指します。学際的な色彩が非常に濃く、数学、物理学の基礎をはじめ、生物物理学、生化学などを系統的に履修します。



☞ 生体分子コース

生命現象を主として化学的手法で解析し、化学の言葉で理解することを目指します。生命現象を分子から細胞レベル、さらに個体レベルで理解するために、有機化学、無機化学、生化学、遺伝学、細胞構造学などを系統的に学びます。



☞ 細胞コース

生命体の最小の単位である細胞における分化、発生と個体の形態形成などを、細胞生理学的な手法により追究する方法を修得することを目指します。遺伝学、細胞生理学、細胞構造学を基盤としつつ、微生物学、生物物理学などの関連科目とも密接に関係します。



Only One

理学部独自の取り組み

進化しつづける研究環境

2019年度より播磨理学キャンパスに、「フotonサイエンス研究センター」「バイオダイナミクス研究センター」「共同利用機器センター」が新設され、横断的分野の研究情報を相互に交換できる環境整備が進められています。さらに2021年度からはそれらをインフォマティクス(情報科学)でつなぐべく「情報理学研究室」が立ち上がりました。最先端の研究を牽引する環境の整備を推し進めています。



理学部

STUDENT's VOICE

最先端の環境で学び、目指すのはまだ見ぬ材料の開発

物質科学科 4年 入嵩西 乾 さん

物理法則を深く探求し理解したいと考え理学部を選択。播磨理学キャンパスならではの他大学にはない充実した研究環境が魅力です。現在は、新材料開発を目標に物性物理の研究に挑戦中。未知なる可能性を秘めた研究に取り組む楽しさを噛みしめながら、日々研鑽を積んでいきたいです。

【和達研究室】 物質が持つ磁性という性質について研究中。磁性によって形成される磁区がレーザー光とどのように相互作用するかを解明できれば、様々な技術への応用の可能性が広がります。日々の地道な研究が先端技術の進化を支えると信じて、将来は光を利用した新しいデバイスや材料の開発を通じて社会に貢献することが目標です。



My Recommended Class

1 年次

【生物学実験】

実験ノートに細かく記録し、結果を自分の言葉でまとめる難しさを学びました。大変なレポートを何度も書き上げる中で、科学的な考え方や伝える力が大きく成長しました。

2 年次

【物質科学基礎実験】

物理実験で大量のデータの誤差に向き合い、正確に修正する難しさを学びました。量子力学など高度な物理の授業も増え、粘り強く分析し、考える力も養われました。

3 年次

【物質科学実験】

本格的な装置を用いて多様な物理現象に触れ、物質科学の理解を深めました。膨大なデータを処理する力や、結果から深い考察を行うための思考力が磨かれました。

4 年次

【卒業研究】

これまでの学びで身につけた知識や理論と実際の実験で得られるデータを結びつけて考える力を養います。主体性を大切に、自ら研究や実験を前に進めていくことを心がけています。

高度な電子顕微鏡スキルを習得し、未知を解き明かす

生命科学科 4年 中尾 凧沙 さん



基礎科学を重視した教育と、SPRING-8が近接する研究環境に惹かれ入学しました。少人数制で教員との距離が近く、主体的に学べる点も魅力です。以前は周囲に頼る場面もありましたが、研究室配属を機に一念発起。授業や実験は必ず予習を心がけ、復習を通じた知識の定着に努めることで、自ら考え動く習慣を身につけました。

【宮澤研究室】 研究室では、電子顕微鏡を用いて細胞の内部構造や表面形態を観察しています。先生と先輩の丁寧な指導のもと、論文を読み込み、実験の改善を繰り返す日々です。この研究活動で培った忍耐力や向き合う姿勢を活かし、将来は電子顕微鏡の操作技術を強みに、社会に貢献できる研究者として活躍することを目指します。

My Recommended Class

1 年次

【生命科学入門】

全学共通科目から専門的な内容まで幅広く履修。「生命科学入門」で各研究室の話聞き関心を深めました。基礎知識や情報管理能力など、今後の基盤となる力を身につけました。

2 年次

【基礎ゼミナール】

生命・物質の両分野でより詳しい実験を行い、機器の扱い方を習得しました。「基礎ゼミナール」では、自身がこれからどのような勉強をしたいか考える機会となりました。

3 年次

【実験】

生命科学科の内容に特化した授業・実験が増えました。高度な学びに触れる中で将来の目標が明確になり、これまで以上に実験に対して主体的に取り組む姿勢が身につきました。

4 年次

【卒業研究】

卒業研究に専念し、自力で実験を進める力を磨きます。関連論文を読み知識をさらに増やすことで、研究内容への理解を深め、4年間の集大成として専門性を高めていきます。

OB・OG Message

物性物理学の解明に挑み、社会へ貢献する技術者へ

— 現在の研究について教えてください —

学部時代に物質の性質に興味を持ち、現在は大学院で物性物理学の研究に取り組んでいます。本研究では、実験を通じて物質の構造や相転移に伴う性質の変化を明らかにすることを目的としています。今後の目標は、物質の性質に対する理解をさらに深め、新たな物性の発見や現象の解明につなげることであり、将来はこれらの研究活動で培った専門知識や論理的思考力を活かし、材料開発や技術分野において社会に貢献できる人材へと成長したいと考えています。

— 大学での学びが輝いた瞬間は？ —

大学時代は、テーマ決めから実験、解析、結論までをほぼ一人で行った卒業研究が一番印象に残っています。失敗を

繰り返しながら何度も実験を行い、卒研発表が近い時期はとても焦りましたが、多くの失敗があるからこそ成功にたどり着けるという実験の醍醐味を学びました。この時に何度も先生方に助けてもらいながら、諦めずにやり遂げた経験があるからこそ、現在の大学院でも粘り強く研究を続けられる力として活かしています。

— 好きなことを人生の主役にするために努力したことは？ —

講義で物質の魅力に触れ、研究の面白さを知ったことから、物性についてさらに深く学びたいと考え、大学院への進学を決意しました。大学院の受験時には、筆記試験、口頭試問、面接対策に注力し、問題演習を繰り返しました。また、筆記試験対策では、不明点は先生に質問し、納得がいくまで考えることで基礎知識の定着に努め、口頭試問対策では、論文や専門書を

読み込み、研究背景から研究の方向性まで説明できるように徹底的に準備を行いました。さらに、分野が違う友人を相手に面接練習を重ねた努力が、本番でも納得がいく発表につながったと思います。



奈良先端科学技術大学院大学

高橋 海 さん

理学部 物質科学科
2026年3月卒業

就職DATA

活躍が期待される分野・職種

数学・化学・物理の
広い知識を活かした
様々な分野の研究者

新時代の材料開発

食品・飲料品の新製品
開発・分析・改良

論理的思考を武器に
IT業界のSE

統計学や分析力の
数理能力を発揮する
金融専門職

建設・土木業界や
地質・環境調査

力学や物質科学を
活かした材料メーカーや
半導体メーカーの設計・開発

生物や化学の
専門性に基づく
製薬・化粧品開発

石油・ガスなどの
エネルギー分野

就職率 ※就職希望者に対する就職決定率

100.0%

業種別割合

製造業:10.1%
情報通信業:3.2%
サービス業:3.2%
公務:3.2%
建設業:2.5%
学術研究・専門技術サービス業:1.3%
教育・学習支援業:1.3%
卸売業・小売業:0.6%
金融業・保険業:0.6%

進学:74.1%

取得できる資格

【国家資格等】(取得資格) 毒物劇物取扱責任者/(受験資格) 危険物取扱者(甲種)
【教員免許】高等学校教諭一種(数学)(※1)(理科)/中学校教諭一種(数学)(※1)(理科)

※1 物質科学科のみ
※教員免許を取得するための教職課程については、制度の変更により一部の課程を開設しない場合があります。

主な就職・進学先 ※法人格は略記しています

【一般企業等】日本製鉄(株)/三菱重工業(株)/川崎重工業(株)/ダイキン工業(株)/NTT西日本(株)/三菱自動車工業(株)/マツダ(株)/小野薬品工業(株)/(株)レゾナック/日亜化学工業(株)/キオクシア(株)/ダイハツ工業(株)/(株)大林組/(株)SCREENホールディングス/大王製紙(株)/森永乳業(株)/リンナイ(株)/UCC上島珈琲(株)/ニデック(株)/スタンレー電気(株)/キャタピラー・ジャパン(同)/マイクロンメモリジャパン(株)/(株)SUMCO/サンディスク(同)/日本山村硝子(株)/IQVIA サービス・ジャパン(株)/大陽日酸(株)/不二製油(株)/NEC ソリューション・イノベータ(株)/六甲パター(株)/アイカ工業(株)/(株)フジキン/パナソニックライティングシステムズ(株)/ダイトロン(株)/大学共同利用機関法人 自然科学研究機構 国立天文台/(一財)光科学イノベーションセンター/三ツ星ベルト(株)/(株)NTTデータMHIシステムズ/TOA(株)/(株)三井E&S DU/グローリー・テクニカルソリューションズ(株)/(株)ドコモCS関西/プライムプラネットエナジー&ソリューションズ(株)/(株)新日本科学PPD/花王グループカスタマーマーケティング(株)
【公務員】高知県庁/相生市役所/加西市役所/明石市役所/みなべ町役場
【進学先】兵庫県立大学大学院/大阪大学大学院/奈良先端科学技術大学院大学/京都大学大学院/神戸大学大学院/大阪公立大学大学院/九州大学大学院/東北大学大学院/筑波大学大学院/名古屋大学大学院/島根大学大学院/東京科学大学大学院/兵庫大学大学院/北海道大学大学院/鳴門教育大学大学院

環境人間学部

環境人間学科／建築地域デザイン学科／
グリーンサイエンス学科／食環境栄養学科



学部の詳細はこちら



持続可能な環境と多様性のある社会と、豊かな暮らしを実現する

POINT 1

一人ひとりと向き合う
少人数教育

いずれの学科でも学生と教員、学生と学生の距離が近く、アットホームな環境があります。授業では対話を大切に、**フィールドワーク**や**プロジェクト**では主体的に取り組め、実験や実習でも自分の「なぜ？」を深めながら、確かな力を身につけられます。

2

文理をまたぐ
学科横断の学び

学生は各学科で専門的な学びを深めますが、それに加え他の3学科の科目を受けたり、**他学科の学生と交流**したりできる環境があります。このような中で互いに刺激を与えあい、視野を大きく広げ、さらに自身の強みに気づいていくことができます。

3

兵庫県内の
地域連携で広く、深く

県立大学だからこそ、兵庫県庁や姫路市などの自治体、また、県立の人と自然の博物館、森林動物研究センター、はりま姫路総合医療センターとも連携。**現場とつながる学び**を通して、社会に役立つ実践力を育てます。

KEYWORD

生涯発達 まちづくり
健康スポーツ 管理栄養士 フグ
建築士 オリー
実践的協働力 生物資源管理 食品メン
インテリア 機能ート
森林生態系 シラ
臨床栄養 給食 食育 ヂョ
ン

成長 STORY — 建築の枠を超えた学びで、人と地域に寄り添う自分へ

1 | 大学入学前 自立して成長できる環境を求めて

環境を変え、地元を離れた場所で生活することが、自分自身の人間性を成長させる最善の選択だと考えました。世界中から人が訪れる姫路に位置する兵庫県立大学なら、多様なつながりが得られると感じたことがきっかけ。また、1年次から建築以外の分野の知識についても豊富に学べる環境が、他の大学にはない大きな魅力だと感じました。



2 | 自分の「好き」に気づいた瞬間 建築がくれる、深い感動

入学前から漠然と建築専攻を考えていましたが、本格的に興味が高まったのは、大学での設計課題や建築家の研究を通してです。特に、優れた建築に触れた際の「なぜこの空間は私を感動させるのか」という問いが原点。本を読み、設計者のこだわりや思想を理解することで、知識を得る前とは別物のような新たな感動を味わえる点に惹かれ、建築という分野が持つ奥深さや面白さに強く魅了されました。



3 | 現在の研究 知識を深めるほど、変わる見え方

ゼミでは「建築家」の研究に取り組んでいます。優れた建築を訪れた際に感じる「感動の理由」を、本を通じて設計者の思想や細かなこだわりを理解し、紐解いていく面白さが魅力。現在はスイスのピーター・ズントーを対象に、詩や芸術が建築思想に与える影響を調べていますが、建築の枠に留まらない知識の吸収ができて非常に楽しいです。他のゼミ生と研究を共有し合い、建築家ごとに異なる多様な背景やそれが建築物に与えた影響などを知る時間も有意義な学びとなっています。

4 | 将来の目標 地域に寄り添い、人のために働く

地域や人と深く向き合い、建築の視点から人のためになる仕事に携わりたいです。2年次の地域活性化プログラム「ため池アクション」への参加や、パッケージデザイン制作を通じ、学外の人と密接に関わる経験を積んできました。地域と向き合う活動で培った「相手の立場に立って考える姿勢」を活かし、卒業後はより高度な学びを深め、人々の暮らしを豊かに支えるプロフェッショナルを目指します。



環境人間学科 環境デザイン系 太田 瑛里加 さん

環境人間学部の学びの内容と特長



わたしの得意を、みんなのために。

究めてつながれ！

専門性を深め、分野を越えて協働する。
環境人間学部は4学科体制へ！

環境人間学部は、2027年度から4学科制へと移行します。各学科の学びの対象は、いずれも私たちが日々暮らしている世界そのものです。一見すると異なる分野に思われても、実はそれぞれの学科で扱うテーマは互いに近く、深く関わり合っています。環境人間学部では、自らの専門性をしっかりと深めながら、隣接する学科とも連携し、分野を越えた幅広い学びを展開していきます。

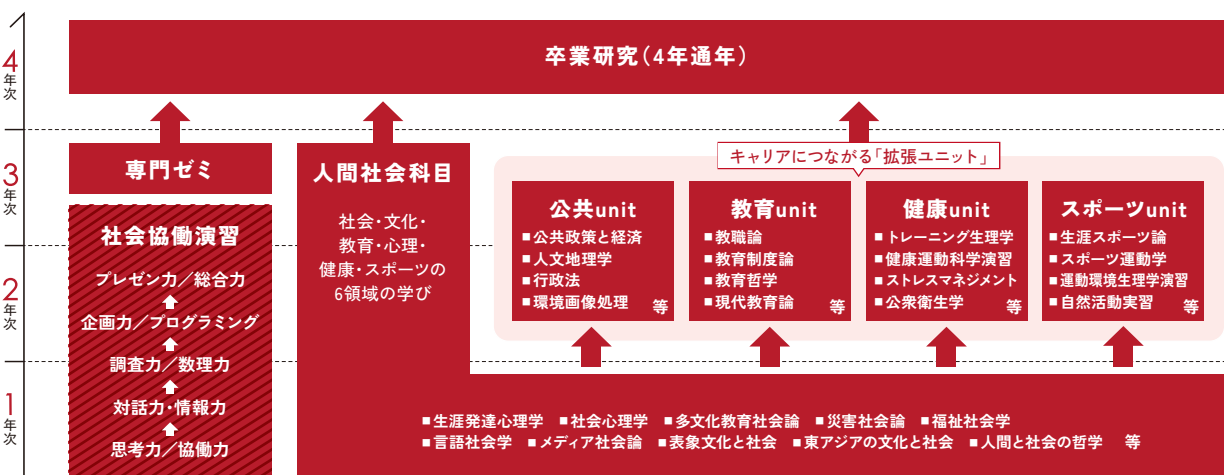
環境人間学部

各学科の概要

環境人間学科

多様な人をつなぎ社会を動かす

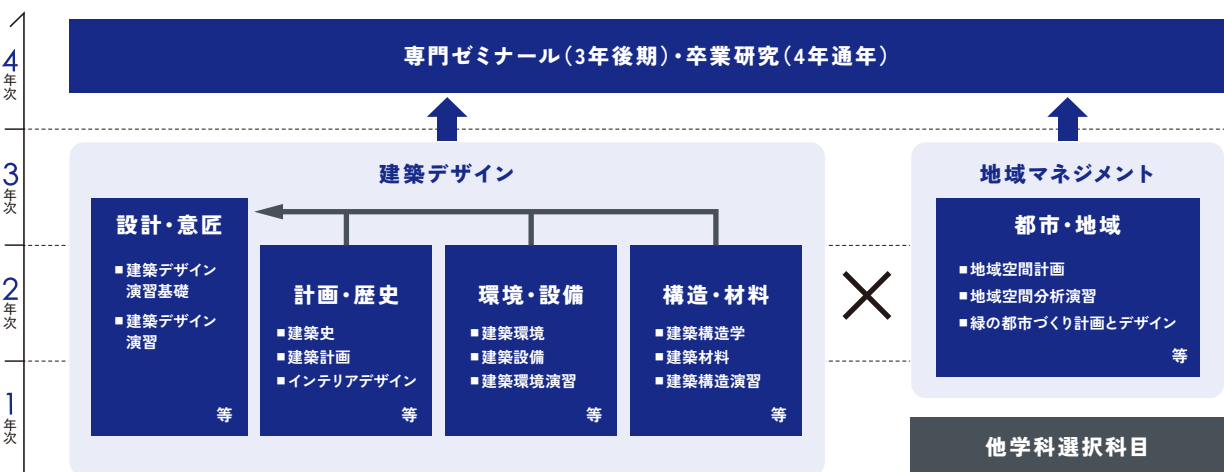
社会・文化・教育・心理・健康・スポーツの6領域を横断的に学ぶことで、自分に合った専門を見つけることができ、また、就職してから様々な場面で直面する変化や困難に対応していく力も養われます。カリキュラムの柱は、社会課題を多様な分野・立場の人と関わりながら解決していく実践的な協働力を段階的に磨いていく「社会協働演習」。公務員や教員等、キャリアにつながる学びも設けています。



建築地域デザイン学科

地域に寄り添う空間を築く

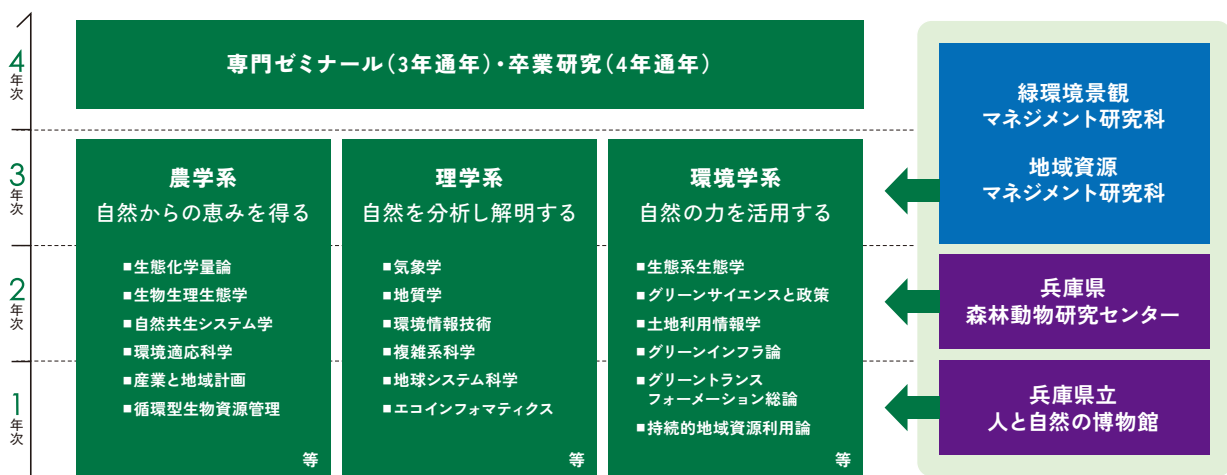
建築地域デザイン学科では、学びの中心である「建築デザイン」に加えて、都市計画、まちづくり、地域資源の利活用といった「地域マネジメント」も扱います。さらに、人間の暮らしと環境について学ぶ隣接3学科の科目を選択履修することで、多様な暮らし方や地域の風土に適した建築を設計できるようになります。この点が工学部に属する一般的な建築学科とは異なるメリットです。本学科で所定単位を取得することにより、一級建築士・二級建築士の受験資格が得られます。



グリーンサイエンス学科

自然環境を守り社会へ活かす

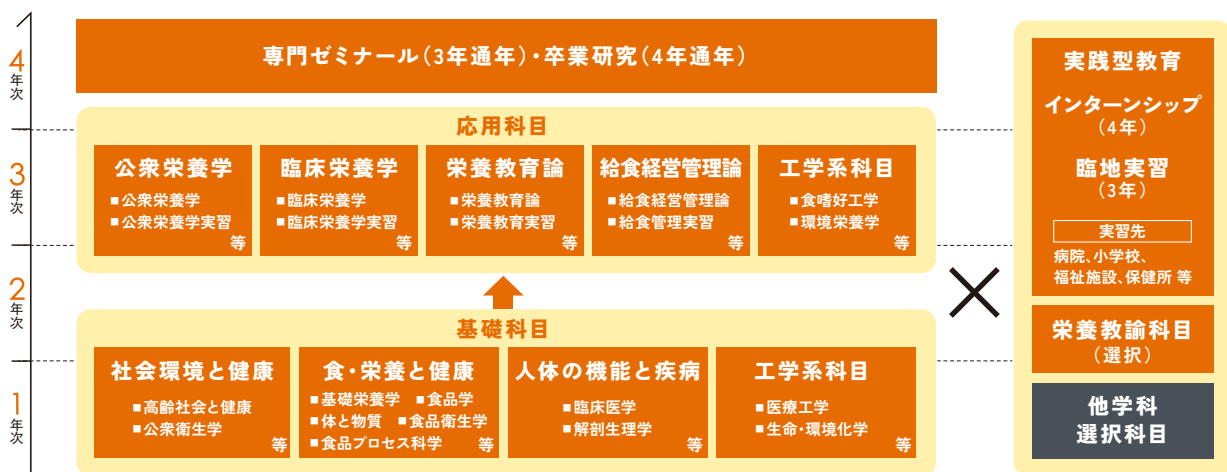
グリーンサイエンス学科では、非常に複雑で、時に神秘ともいえる自然の仕組みを学びます。また、自然環境の利用・管理・政策に関する知識や技術、実践的なスキルを身につけ、地域が抱える様々な課題の解決に貢献できる人材の育成を目指します。県立大学ならではの強みを活かし、兵庫県庁、県立人と自然の博物館、兵庫県森林動物研究センターなどと連携しながら、県内の多様でリアルなフィールドを舞台に、学びと研究を深めていく点も大きな特長です。



食環境栄養学科

活力ある人生を食から支える

食環境栄養学科では、管理栄養士として必要な専門知識を着実に身につけながら、「健康・食・環境」を総合的に考える力を育てます。健康データの分析、食の安全を守る技術、持続可能な食環境を実現する仕組みづくりなど、栄養学・環境学・工学の視点を融合させた学びが特長です。教員は、先端食科学研究センターや先端医療工学研究所などを拠点に研究を行っており、学生とともに、食や医療に関わる社会課題の解決に取り組んでいます。



環境人間学部

STUDENT's VOICE

地域の課題を解決に導く公務員を目指して

社会デザイン系 4年 品川 萌夏 さん

1年次から幅広い分野を学べ、自分の興味を見極められることに魅力を感じ環境人間学部を選択。文理を超えた学びで視野を広げられたほか、ゼミの一環で取り組んだ万博への出展では、主体的に行動する力が身につきました。地域課題の解決に貢献できる公務員を目指し、現在は試験対策にも計画的に取り組んでいます。

【中島研究室】 統計学を用いた分析を軸に、万博出展や企業のSDGs調査、研究発表会等の実践的な活動に注力。自ら収集したデータの分析と発表を重ね、論理的思考力を培いました。先輩・後輩の距離が近く意見交換が活発な環境で、周囲と切磋琢磨することで、積極的に発言する姿勢が身につきました。



My Recommended Class

1 年次

【環境人間学ゼミナール】

防災ゲームの制作を通じ、判断力や基礎知識を習得。協働で課題を形にする力や他者評価を糧にする客観性を養い、実践的な防災意識を高めることができた授業です。

2 年次

【防災ゼミナールⅠ・Ⅱ】

現地・文献調査で地域の防災課題を分析・把握。結果をもとに住民や高校生と連携した防災イベントを企画・運営しました。誰かと一緒に協業して物事を進める力が身につきました。

3 年次

【専門ゼミナール】

自分の関心に基づいてテーマを設定し、データ収集や仮説検証の思考力を養いました。毎週のゼミ発表とフィードバックを通じ、課題を客観視する姿勢や発表力が高まりました。

4 年次

【卒業研究】

4年生では、ゼミでの発表や議論を通して培った分析力と表現力を活かし、卒業研究に励みます。データに基づいて課題を明らかにし、結果を論理的かつ分かりやすく伝える力を高め、研究の完成度向上を目指します。

森林調査の現場で得た、粘り強く最後までやり抜く力

環境デザイン系 4年 森本 樹 さん



環境問題を多角的に学べる点に惹かれ環境人間学部を志望しました。特に成長したと感じるのは粘り強く取り組み力。森林調査で活用する画像判定プログラムの作成では、試行錯誤を重ね自力で構築した経験が自信となりました。将来は、県の林学職に就き、培った知識や経験を森林資源の保全・活用に活かすことが目標。

【大橋研究室】 森林地下部の細根の成長や動態を調査・研究中。フィールドワークの機会も多く、ゼミ生全員で調査に取り組む中で、仲間と支え合う姿勢が身につきました。また、大橋先生は私たちの興味や関心を大切にしながらも研究が順調に進むようサポートしてくれました。自分らしく研究活動に取り組めます。

My Recommended Class

1 年次

【データサイエンス】

Excelで統計の基礎を学び、データをグラフ等で可視化する技術を習得。数値の根拠を持って伝える力が身につく、今のレポート作成の大きな土台になったと感じます。

2 年次

【環境人間学基礎実験Ⅰ・Ⅱ】

専門分野の先生方による実験・演習を通じ、環境研究に不可欠な基礎的な実験操作やデータの扱い方を学びました。現在の研究活動の基盤に。

3 年次

【専門ゼミナール】

毎週の発表や論文紹介を通じ、情報を整理して伝える資料作成力と説明力が身につきました。多様な森林研究のテーマに触れることで、自分の視野を広げることができました。

4 年次

【卒業研究】

4年生では、培った知識を活かし卒業研究に励みます。細根画像判定の精度向上や解析に取り組み完成度を高めるとともに、研究を分かりやすく伝える力も磨きたいです。

OB・OG Message

林学の専門知識と伝える力で、未来の森を創る

— 現在のお仕事について教えてください —

兵庫県庁の林学職として、森林林業技術センターで研究員を務めています。主な業務は、シカから樹木を守る方法の解明や、少花粉スギ・ヒノキの生育特性に関する試験研究。そして、次世代の森の土台となる苗木の種子生産事業です。試験研究の結果を社会に実装するため、長期的な視点で事業を推進する責任がありますが、自分たちが育てた種子が将来の兵庫県の森林を形作ることに大きなやりがいを感じています。上司や同僚の協力を得ながら現場調査や研究に励む毎日です。

— 大学での学びが輝いた瞬間は？ —

研究員として、林業関係者や県民の方々に研究成果を説明する際、大学時代の経験が大きな力になっています。専門用語

が多い森林林業の分野は、そのままでは内容が難解になりがち。しかし、私はゼミや学会での研究発表を通じ、情報を整理して相手に分かりやすく伝える姿勢やスキルを磨きました。その経験があるからこそ、現在は相手の立場や理解度に合わせて資料や発表方法を工夫できています。大学で培った「伝える力」が、専門情報と社会をつなぐ架け橋となっています。

— 好きなことを人生の主役にするために努力したことは？ —

高校時代からキノコに魅了され、森林を学ぶため兵庫県立大学へ進学。大学院で現職の方と出会い、学問を社会に活かす道を見定めてからは、合格に向けた徹底的な準備に励みました。本学から林学職への受験は前例がなかったため、ゼミの先生に自ら相談し、2週間ごとに課題を出題してもらい、知識の定着を図りました。

慣れない面接練習も、自分の強みを最大限出せるまで繰り返し実施。未知の領域にも臆せず、夢を形にするための粘り強い努力が、今のキャリアを切り拓く鍵となりました。



兵庫県立農林水産技術総合センター

森林林業技術センター 森林活用部 研究員 中川 湧太 さん

環境人間学研究科
2018年3月修了

就職DATA

活躍が期待される分野・職種

公務員

保健体育教員

地域経済を支える分野
(金融、農協、商工団体等)

建築士

生活を支える分野
(教育、福祉、医療等)ビジネス支援分野
(情報サービス、
広告、人材等)

管理栄養士

暮らしを豊かにする分野
(小売、食品、観光等)居住環境分野(住宅、
不動産、インテリア等)

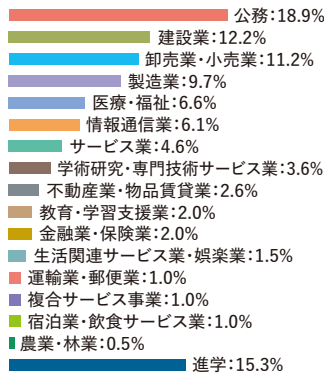
栄養教諭

社会インフラ分野
(交通、通信、電気・ガス等)環境分野
(林業・森林、環境技術等)

就職率 ※就職希望者に対する就職決定率

99.4%

業種別割合



取得できる資格

【国家資格等】(取得資格) 栄養士(*1) (受験資格) 一級建築士(*2)、二級建築士(*3) 管理栄養士(*1) (教員免許) 高等学校教諭一種(保健体育)、中学校教諭一種(保健体育)、栄養教諭一種(*1)

*1 食環境栄養課程のみ *2 受験資格を取得するためには必要単位数の指定科目を履習して卒業する必要があります。免許登録には2年間の実務経験が必要です。 *3 受験資格を取得するためには必要単位数の指定科目を履習して卒業する必要があります。 ※教員免許を取得するための教職課程については、制度の変更により一部の課程を開設しない場合があります。

看護学部



学部の詳細はこちら



相手に寄り添い共感することで、丁寧な看護を目指す

POINT 1

全員が
看護師・保健師
資格取得を目指す

看護師教育と保健師教育を統合したカリキュラム。幅広い知識と技術を身につけ、先の見えない現代社会に柔軟に対応できる人材を育成します。

2

4年間で助産師や
養護教諭の免許が
取得できる

希望者を対象として、助産師資格又は養護教諭一種免許状の取得が可能な教育カリキュラムを提供しています。

3

最新機器・
多様な環境で
学ぶ

様々な専門性を持つ県内の病院・施設の協力の下実習を行っています。また、最新の生体シミュレーターなどデジタル化への対応も強化しています。

KEYWORD

地域住民 健康増進 看護実践力
社会人基礎力 子ども
QOL 家族 保健師活動
キャリア 看護管理 看護サービス
多職種連携

成長 STORY → 家族に寄り添い安心を届ける助産師へ

1 | 大学入学前 広い視点で、将来の可能性を広げたい

総合大学という強みを活かし、多様な価値観に触れ広い視野を持った医療者に成長できると考え、兵庫県立大学への入学を決めました。先生との距離が近く温かい雰囲気や、看護師だけでなく保健師・助産師など複数の国家試験受験資格を目指す点も大きな魅力。基礎から実践へと段階的に深められるカリキュラムで、確かな実践力を磨ける環境がありました。



2 | 自分の「好き」に気づいた瞬間 心に寄り添う看護と、助産師への憧れ

祖父の入院時、家族の不安まで解消してくれた看護師の姿に憧れ、医療の道を志しました。その後、母から出産の経験談を聞き、新しい命を迎える喜びの裏にある多くの不安を知りました。人生の大きな節目である出産に寄り添い、支えることができる助産師という仕事に強く惹かれ、看護の専門知識と資格取得を志すようになりました。

3 | 現在の研究 患者さんの背景を汲み取った看護を 実践的に学ぶ

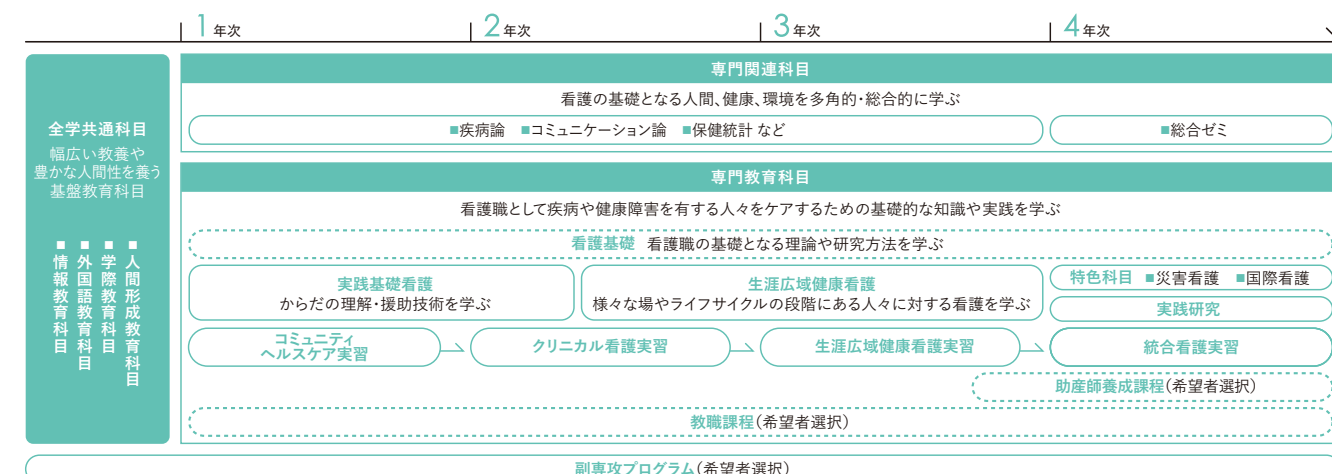
印象深い学びは、3年次の生涯広域看護実習です。仲間との宿泊を伴う保健師活動を通じ、患者さんの背景や生活を踏まえた関わり方を実践的に学びました。日々のカンファレンスは、意見交換や先生からの助言により、自分にはなかった新たな視点を得るきっかけに。仲間と支え合いながら学びを深めた経験は、看護を学ぶ上で大きな財産です。

4 | 将来の目標 その人らしい出産と育児を支える存在に

将来は、母親や家族の不安を安心へと変えられる助産師を目指しています。母性・助産ゼミでの学びを活かし、妊娠期から産後まで継続的に関わる中で、一人ひとりの価値観を大切にケアの実践が目標。高度な医療体制の中でも、多職種と連携しながら、家族のライフステージに長く寄り添い続けられる専門職へと成長したいです。



看護学科 小林 梨音 さん



看護学部

学科の概要

Feature 1 看護師教育と保健師教育を統合したカリキュラム

看護は、人と人の触れあいから始まり、専門的知識と技術を使って人々の健康状態に応じた生活を支援する学問です。本学部では、幅広い教養を身につける科目とともに、1年次から専門教育科目を配置し、看護への関心を高めながら、主体的に学ぶ姿勢を培います。看護の基礎となる理論や技術を土台に、多様な場やライフサイクルにある人々への看護を系統的に学ぶことで、より高度な専門性を積み上げていけるよう教育課程を構成しています。

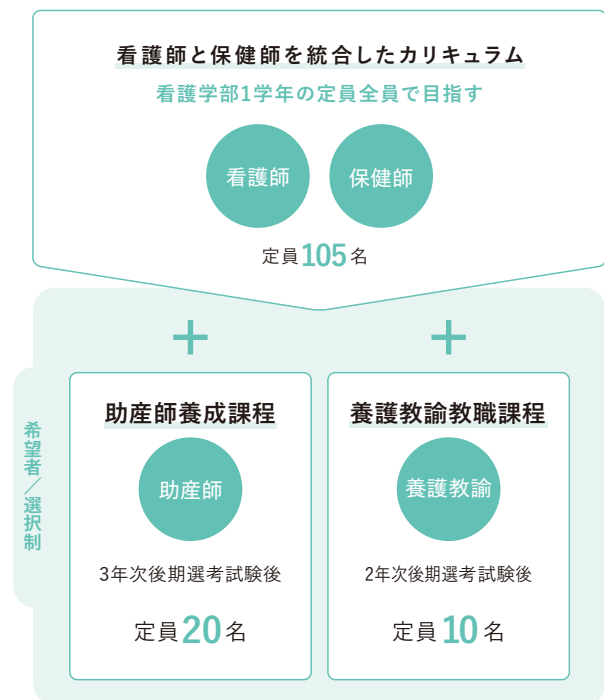
また、全入学生に、**看護師教育と保健師教育を統合したカリキュラム**を提供しています。現代の健康問題が複雑化するなか、病気とともに暮らす方への支援はもちろん、すべての地域住民に対する疾病の予防や、地域全体の健康づくりを支える保健師の役割はますます重要になっています。このような統合カリキュラムを採用しているのは全国に304校ある看護系大学の中でも、本学を入れて17校、兵庫県内では本学のみです(2024年10月時点)。1年次から地域に目を向けた授業や実習を行い、「住み慣れた地域で生活する」ことを支える視点と、地域／コミュニティを深く理解する豊かな感性を養うことができます。



Feature 2 助産師養成課程・養護教諭教職課程で広がる選択肢

希望者に対して、**助産師養成課程**と**養護教諭教職課程**を提供しています。助産師養成課程(定員20名)は、3年次後期から助産に特化した科目を履修し、4年次夏以降の助産実習では、分娩介助を含む出産前後の母子のケアを実践します。4年間の課程で助産師免許を取得できるため、卒業後すぐに助産師として働くことができます。

養護教諭教職課程(定員10名)では、養護教諭一種免許状を取得するために必要な科目を1年次から履修します。全員が看護師・保健師の資格取得を目指す本学では、教育に関する知識に加え、**看護や地域保健に関わる知識**を系統立てて広く深く学ぶことができます。4年次に3週間の養護実習を行い養護教諭の役割を実践的に学ぶほか、教員採用試験の支援も充実しています。なお、所定の単位を修得すれば、教職課程を履修せずとも保健師国家試験合格後に養護教諭二種免許状を取得することも可能です。



Feature 3 ケア技術を高める充実した演習・実習環境

実践力を養うためには、学内の科目で学んだ知識や技術を有機的に結びつけながら、**看護実践を通して実感する体験**が大切です。様々な健康状態にある人々に接し、自分自身を見つめながら看護ケアのあり方を探求する力、また、地域社会に対する看護の役割について理解を深め、ほかの専門職との連携や市民との協働ができる力を育み、看護ケアの実践力が高められるよう、1年次から段階的に実習が組み立てられています。

こうした実習での学びを支えるため、学内では講義形式の授業に加え、グループワーク、ゼミナール、技術演習などを展開しています。演習では、患者モデルや生体シミュレーターを用いて、**実践に近い環境でケア技術を学習**します。生体シミュレーターでは、教員が設定したシナリオに沿って動かすことで、再現性の高い演習を提供しています。学生が人体模型に行った操作やカメラ映像は自動的に記録され、演習後の振り返りや議論に利用されます。また、学生の自律的な学びを支えるため、授業と同じベッドや人体モデルを設置した「自己演習スペース」を備えています。



段階的に力を身につける4年間

1年次

コミュニティヘルスケア実習

初めての实習は地域で暮らす人々の生活を学びます。地域社会(コミュニティ)で生活する人々と触れあい、生活することの意味を看護者として理解するとともに、生活を支援することの意味を学び、その中で人々の生活を学び、健康課題を把握してその解決方法を提案します。

2年次

クリニカル看護実習

病棟実習では、初めて患者さんを受け持ち、患者さんと1対1で向き合いながら、学んできた基礎看護技術を実践します。また、リハビリテーションセンターなどでの実習では、患者会・家族会の方からお話を伺うことで「障がいとともに生きる」ことの意味を学びます。これら2つの異なる実習を通して、対象に応じた看護支援のあり方を探求します。

3年次

生涯広域健康看護実習

病院、施設、家庭、地域などの様々な場において、かつ、様々なライフサイクルの段階にある人々に対して、計画的に対象に応じた看護援助を展開する実習に臨みます。成人、老人、小児、母性、精神、在宅、地域の各専門領域を、計14週間かけて実習します。臨床指導者や教員とともに、看護計画を立案し、実践し、評価を行います。

4年次

統合看護実習・その他実習

学生が興味を持った専門領域で4週間の実習を行い、その学びをもとに実践研究にも取り組みます。専門職として療養者の生活を継続的に支える看護を、他職種と連携して実践する能力を養います。また、助産実習(選択)では妊婦・産婦・新生児に対する看護ケア能力を、教職課程(選択)の実習では児童生徒の健康に関わる養護教諭の役割を、それぞれ学びます。

Only One

看護学部独自の取り組み ケアをもってケアの専門家を育てる

1993年の兵庫県立看護大学開学以来、「ケアをもってケアの専門家を育てる」という教育方針を大切にしてきました。教員1人あたり学生7.4人(令和8年3月現在)の手厚い環境で、自身が尊重される体験を通し、対象者に寄り添う豊かな人間性を育みます。



地域と歩む。県内各地の多彩な現場が学び舎

高度医療を担う県立病院から、地域を支える保健所、訪問看護ステーション、福祉施設など県内80か所以上の協力を得て実習を行います。地域の保健医療を支える多様な現場での経験を通じ、将来、地域の保健医療の最前線で活躍できる実践力を養います。



看護学部

STUDENT's VOICE

子どもを尊重し寄り添える養護教諭に

看護学科(教職課程) 4年 前 凜奈子 さん

親しみやすく、理由がなくても話をしに来てもらえる養護教諭が目標です。学びを通じて子どもの背景にある複雑な要因や、本人の思いを尊重する大切さを実感しました。子どもを一人の人間として尊重し、学校を安全な場として守りたいと思うようになり、多角的な視点で全体を捉えられる養護教諭を目指し勉強に励んでいます。

【教職課程】 学校保健の法的根拠や連携を学び、養護教諭として僅かなサインを見逃さない姿勢の重要性を実感しました。保健室での対応に留まらず、日常の観察からアンテナを働かせ、発達段階に応じたアプローチを行うことが重要。子どもの健康と安全を守る専門性を身につけました。



My Recommended Class

1 年次

【生活援助論】

日常生活動作を個人・環境の視点から学び、入院中もその人らしい生活を送れることの重要性に気づきました。対象を生活者として全人的に捉え、ニーズを把握する力が身につきました。

2 年次

【学校保健】

学校運営の視点から、健康と安全を守る法律や設備、行事の意義を学びました。規則を時代に合わせて更新する重要性和、子どもの安全・健康を守るための視点を修得しました。

3 年次

【学校における教育相談】

僅かなSOSを見逃さないための子どもとの関わり方を学びました。また、児童養護の現場で重要な多職種との連携についても理解を深められました。

4 年次

【養護実習】

私は子どもの成長に関わり、未来を支える役割を担いたいです。子どもたちの学校生活がかけがえのないものになるためには、心身ともに健やかで安心して自分を出すことができる環境が必要であり、養護実習ではその実際を学びたいと考えています。

多彩な資格と手厚い指導。
多角的視点で母子に寄り添う看護職へ

看護学科(助産師課程) 4年 山内 なつき さん



弟の誕生を機に、人生の節目を支える助産師を志しました。看護師に加え助産師・保健師の資格取得も目指せる環境と、少人数へのきめ細かな指導に魅力を感じ入学。実習を通じ、患者さんの価値観や背景を汲み取る重要性を実感しました。画一的ではない、対象者の思いに寄り添い柔軟に看護を組み立てる力が身につきました。

【母性看護ゼミ】 現在は周産期看護に注力し、妊娠から産後までの母親の心身の変化と支援を学んでいます。身体面だけでなく精神・社会的側面からアセスメントする難しさと奥深さを実感する日々です。将来は、大学で培った広い視野を活かし、妊娠婦や家族から信頼され、母子にとってより良い時間を支えられる看護職者を目指します。

My Recommended Class

1 年次

【コミュニティヘルスケア実習】

地域行事や対話を通じ健康課題を理解し、支援策を検討しました。地域の特徴に応じた解決策を考える力が養われ、多様な意見を取り入れより良い方向性を見いだす力が高まりました。

2 年次

【クリニカル看護実習】

初の病院実習で患者さんを受け持ち、看護問題を検討。価値観や家族状況を踏まえて理解する視点が深まり、その場のケアだけでなく退院後の生活へつなげる支援の重要性を学びました。

3 年次

【生涯広域健康看護実習】

成人や母性など全7領域での実習を14週間かけて経験。看護過程の計画・実践・評価を繰り返すことで、患者さん一人ひとりの個性のある支援を組み立てる力を養いました。

4 年次

【助産実習】

助産師養成課程を履修し、これまでの看護の学びを基盤に分娩助介を含めた母子への専門的支援を学んでいます。7月からの実習で対象に応じた安全なケアを実践できるよう、現在は知識と技術の向上に努めています。

OB・OG Message

「深く考える力」を武器に、経営と看護を両立する

— 現在のお仕事について
教えてください

2025年9月に訪問看護ステーションを開設し、代表取締役兼管理者として奮闘しています。看護師として自宅療養中の方を訪問し、病状観察や終末期支援を行うほか、経営者として労務管理や営業、教育も担う日々。法律や制度を遵守しながら、どうすれば患者さん本位の看護を届けられるか、そして従業員がやりがいを持ち笑顔で働けるかを常に考えています。未経験の業務も多いですが、自分たちが提供するケアで患者さんが自宅で安心して過ごせることに大きな喜びを感じています。

— 大学での学びが
輝いた瞬間は？

看護学部のスローガンである「College of Nursing Art and Science」は、今も私の指針です。知識 (Science) を土台とし

つ、目の前の患者さんにどう向き合うかという感性 (Art)こそが看護の本質だと、日々の実践の中で実感。また、組織論の講義や、発表資料をまとめた経験は、現在のステーション運営や勉強会の場面で大きな力となりました。大学で培った「深く考える力」があるからこそ、起業という大きな挑戦の中でも、頭でっかちにならず目の前の患者さんを大切にできています。

— 好きなことを人生の主役にするために
努力したことは？

在宅看護のゼミでイギリスのホスピスの歴史を学び、「組織に縛られず、患者さんのために最善を尽くしたい」と起業の夢を持ちました。実現のために大切にしているのは、関係各所への粘り強い交渉。患者さん本位の在り方を忘れず、熱意を持って周囲と知恵を出し合うことで、理想のケアを追求しています。また、看護師1年目の苦し

経験から「日々学ぶことをやめなければ、いつか一人前になれる」と信じ、毎日復習と勉強を積み重ねてきました。その地道な努力が、現在の経営と看護の両立を支えています。



あんハート株式会社

代表取締役・管理者・訪問看護師

山口 雄也 さん

看護学部 看護学科
2008年3月卒業

就職DATA

活躍が期待される分野・職種

医療機関
(病院・診療所)

学校(養護教諭)

災害(災害支援ナース)

地域(老人保健・福祉施設、
訪問看護ステーション、
障がい者施設)企業(産業保健・
健康管理部門)NPO/NGO(国際医療協力・
海外協力)行政機関(保健所・
地域包括支援センター)起業・経営(助産院、
訪問看護ステーション、
デイサービス)教育研究(大学・
専門学校講師、研究者)

就職率 ※就職希望者に対する就職決定率

100.0%

業種別割合

医療・福祉:80.4%
公務:15.0%
進学:4.7%

取得できる資格

【国家資格等】(受験資格) 看護師、
保健師、助産師
【教員免許】養護教諭一種
養護教諭二種(保健師免許取得後)

※全員が、看護師・保健師国家試験受験資格を
4年間で取得できます。

主な就職・進学先 ※法人格は略記しています

【一般企業等】県立尼崎総合医療センター／県立西宮病院／県立はりま姫路総合医療センター／県立丹波医療センター／県立淡路医療センター／県立こども病院／県立がんセンター／県立リハビリテーション中央病院／県立リハビリテーション西播磨病院／兵庫県災害医療センター／神戸市立医療センター中央市民病院／神戸市立医療センター西市民病院／明石市立市民病院／加古川中央市民病院／神戸大学医学部附属病院／兵庫医科大学病院／姫路聖マリア病院／関西労災病院／済生会兵庫県病院／湊川病院／岡山医療センター／大手前病院／大阪急性期・総合医療センター／大阪国際がんセンター／大阪母子医療センター／京都市立病院／大阪市立総合医療センター／市立豊中病院／箕面市立病院／大垣市民病院／京都大学医学部附属病院／大阪大学医学部附属病院／宮崎大学医学部附属病院／大阪公立大学医学部附属病院／大阪医科薬科大学病院／関西医科大学総合医療センター／JCHO大阪病院／JOHAS山陰労災病院／東京かつしか赤十字母子医療センター／横浜市立みなと赤十字病院／大阪赤十字病院／鳥取赤十字病院／千船病院／茨木病院

【公務員】兵庫県庁／神戸市役所／尼崎市役所／明石市役所／伊丹市役所／相生市役所／淡路市役所／猪名川町役場／京都市役所／八尾市役所

【進学先】兵庫県立大学大学院／新見公立大学大学院／兵庫県立総合衛生学院

Campus Life

キャンパスライフ

学問も遊びも、全力で。
最高の仲間と出会い、まだ見ぬ自分へと成長していく。
彩り豊かなキャンパスライフが、ここから始まる。

4

- 入学宣誓式
- オリエンテーション
- 履修登録
- 前期授業開始
- キャリア支援開始
- 櫻まつり



5

- 開学記念日
- テクノフェスタ

6

- 姫友戦



7

- エコフェス
- 前期授業終了
- 前期定期試験
- オープンキャンパス

8

- 前期定期試験
- 夏季集中講義
- 夏季休業
- オープンキャンパス

9

- 秋季学位記授与式
- 秋季入学宣誓式
- 履修登録
- 学生飛躍基金事業
奨励状贈呈式

10

- 後期授業開始

11

- 商大祭・C-NAS祭
- 工大祭
- 関西六公立大学
総合競技大会



12

- 冬季休業
- 環境人間学フォーラム

1

- 後期授業再開

2

- 後期授業終了
- 後期定期試験

3

- 学位記授与式
- 副専攻授与式



8:50

登校

キャンパス内の国際学生寮から登校。部屋から教室まで約10分で到着です。



9:00

授業



留学生の友達と授業を受けます。授業はすべて英語で、国際感覚を培いながら専門性を磨いていきます。

12:10

昼食

寮の自室や交流スペースで昼食を食べます。2限が空きコマの日は自炊をすることも。



12:40

空き時間



留学生の友人と交流。一緒に課題をしたり、おしゃべりをしたり、楽しい時間を過ごします。

14:40

ゼミ

みんなの前で自分の取り組む研究の進捗を発表。テーマは様々ですが、自分の考えを上手く人に伝えるコツを学んでいます。



16:30

放課後



ダンス部と軽音楽部に所属し、仲間と練習に励んでいます。部活がない日は、フレンチレストランのホールスタッフのアルバイトをしています。

→ より詳しいキャンパスライフはこちら

兵庫県立大学公式サイト

MY CAMPUS LIFE



Club & Circle

クラブ・サークル

学部を超えた仲間と出会い、絆を深める。
共通の「好き」でつながるコミュニティが、
あなたの大学生活をより濃密で豊かなものに。

●…Sports系の部活 ▶…Culture系の部活 ■…その他
○…Sports系の同好会・サークル ▷…Culture系の同好会・サークル

神戸商科キャンパス

- アメリカンフットボール部
- 空手道部
- 弓道部
- 硬式庭球部
- 硬式野球部
- ゴルフ部
- サッカー部
- 柔道部
- 準硬式野球部
- 少林寺拳法部
- 水泳部
- スキー競技部
- 卓球部
- 軟式庭球部(男子・女子)
- 軟式野球部
- バスケットボール部(男子)
- バドミントン部
- バレーボール部(男子・女子)
- ラグビー部
- 陸上競技部
- ワンダーフォーゲル部
- Kobe Kicks
- CP☆M
- Home Sickers
- B&F
- 羽日和
- フィギュアスケート
- ▶ 軽音楽部
- ▶ JAZZ研究部
- ▶ コンピュータ情報部
- ▶ 茶道部
- ▶ 写真部
- ▶ 吹奏楽部
- ▶ ダンス部 INFINITY
- ▶ フォークソング部
- ▶ マンドリンクラブ
- ▶ データ分析研究会
- ▶ STUDY FOR TWO
- ▶ 映画研究会
- ▶ S&I Club
- ▶ キャリアサークル
- ▶ クイズ研究会ヴィクトリーナ
- ▶ しすみ!
- ▶ 手芸同好会
- ▶ そなぎゃん
- ▶ りふあーむ
- ▶ 競技かるた同好会
- 学生会(東地区)
- 体育会
- 文化会
- 留学生会
- 商大祭(東地区大学祭)実行委員会
- 卒業アルバム委員会



photo by @0237_amefuto



※複数のキャンパスにまたがって活動しています

姫路工学キャンパス

- アイスホッケー部
- アメリカンフットボール部
- 弓道部
- 硬式庭球部
- サッカー部
- 準硬式野球部
- 少林寺拳法部
- 水泳部
- ソフトテニス部
- ソフトボール部
- 卓球部
- バスケットボール部(男子)
- バドミントン部
- バレーボール部(男子)
- 洋弓部
- ラグビー部
- 陸上競技部
- ワンダーフォーゲル部
- 自動車競技部
- ▶ 軽音楽部
- ▶ ジャズ研究会
- ▶ スtringオーケストラ部
- ▶ 天文部
- ▶ 鳥人間部
- ▶ フォト部
- ▶ ロック部
- ▶ 兵庫県立大学吹奏楽団
- ▶ FCV製作同好会
- ▶ ギター弾き語り同好会
- ▶ 競技麻雀同好会
- ▶ 劇団「ぼちゃん」
- ▶ ゲーム同好会
- ▶ ロボット研究同好会
- ▶ 自然研究会
- ▶ 総合美術同好会
- ▶ 学生災害復興支援団体LAN
- ▶ オーケストラブリマヴォルタ
- ▶ 姫路キャンパカウンセラーズクラブ
- 学生会(西地区)
- 体育会姫路支部
- 文化会西支部
- 工大祭(西地区大学祭)実行委員会

播磨理学キャンパス

- ▶ 自然研究会
- ▶ 学生団体スパークル

姫路環境人間キャンパス

- ▶ 総合美術同好会
- ▶ ダンス同好会

明石看護キャンパス

- バスケットボール部(女子)
- バドミントン部
- ▶ 合唱団LARIMAR
- ▶ 茶道部
- ▶ 地域ボランティアクラブ
- ▶ ライフサポートチーム
- ▶ コミュニティヘルスケア部

Campus Map

キャンパスマップ

1 神戸商科キャンパス



→ p.57

大学本部、国際商経学部、社会情報科学部、社会科学部、情報科学研究科、ソーシャルデータサイエンス研究所、高等教育推進機構、国際交流機構、学生支援機構、学術総合情報センター

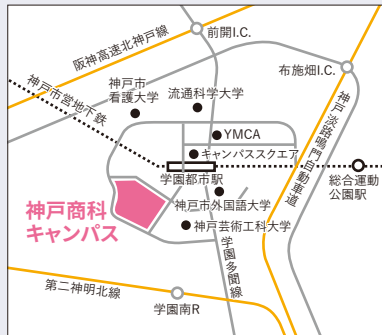
〒651-2197 神戸市西区学園西町8丁目2-1

大学本部、機構代表 078(794)6580

学部、研究科代表 078(794)5184

研究所代表 078(794)5302

ACCESS 神戸市営地下鉄学園都市駅下車 徒歩約10分



2 姫路工学キャンパス



→ p.59

工学部、工学研究科

〒671-2280 姫路市書写2167

代表 079(266)1661

ACCESS JR、山陽電鉄姫路駅下車 神姫バス乗車 県立大工学部下車 (姫路駅より約25分)



4 姫路環境人間キャンパス



→ p.63

環境人間学部、環境人間学研究所

〒670-0092 姫路市新在家本町1丁目1-12

代表 079(292)1515

ACCESS JR、山陽電鉄姫路駅下車 神姫バス乗車 県立大環境人間学部下車 (姫路駅より約10分)



3 播磨理学キャンパス



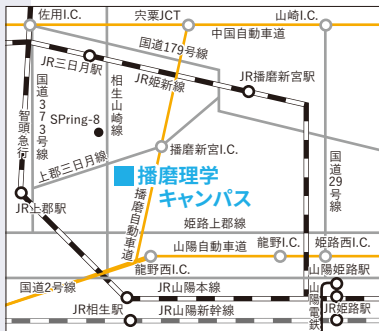
→ p.61

理学部、理学研究科

〒678-1297 赤穂郡上郡町光都3丁目2-1

代表 0791(58)0101

ACCESS JR相生駅下車 ウイング神姫(バス)乗車(Spring-8行き) 県立大理学部前下車(相生駅より約30分)



5 明石看護キャンパス



→ p.65

看護学部、看護学研究科、地域ケア開発研究所

〒673-8588 明石市北王子町13-71

学部、研究科代表 078(925)0860

研究所代表 078(925)9605

ACCESS JR、山陽電鉄明石駅下車 神姫バス乗車 がんセンター下車(明石駅より約6分)



6 神戸情報科学キャンパス

情報科学研究科

〒650-0047

神戸市中央区港島南町 7丁目1-28

代表 078(303)1901

ACCESS ポートライナー 計算科学センター駅下車 徒歩約3分



7 淡路緑景観キャンパス

緑環境景観マネジメント研究科、自然・環境科学研究所 (景観園芸系)

〒656-1726

淡路市野島常盤954-2

代表 0799(82)3131

ACCESS JR舞子駅または 山陽電鉄舞子公園駅下車、高速舞子バス停より 淡路I.C.停車の高速バスに乗り淡路I.C.下車 淡路I.C.より 無料スクールバス乗車約10分



8 豊岡ジオ・コウノトリキャンパス

地域資源マネジメント研究科、自然・環境科学研究所 (地域資源マネジメント系)

〒668-0814

豊岡市祥雲寺128

代表 0796(34)6079

ACCESS JR山陰本線 豊岡駅下車 全但バス乗車 (コウノトリの郷公園または法花寺行き) コウノトリの郷公園下車 (豊岡駅から約15分)



9 神戸防災キャンパス

減災復興政策研究科

〒651-0073

神戸市中央区脇浜海岸通 1丁目5-2

人と防災未来センター東館内

代表 078(891)7376

ACCESS JR神戸線、 灘駅より徒歩約15分、 阪神岩屋・春日野道駅より 徒歩約10分



10 社会価値創造機構

〒670-0962

姫路市南駅前町123 じばさんびる3階

代表 079(283)4560

11 新長田ランチ

〒653-0036 神戸市長田区院塚町5丁目2-1

新長田キャンパスプラザ5階

代表 078(754)6900

12 高度産業科学技術研究所

〒678-1205

赤穂郡上郡町光都3丁目1-2

代表 0791(58)0249

13 自然・環境科学研究所(自然環境系)

〒669-1546

三田市弥生が丘6

代表 079(559)2001

14 自然・環境科学研究所(宇宙天文系)

〒679-5313

佐用郡佐用町西河内407-2

代表 0790(82)0598

15 自然・環境科学研究所(森林・動物系)

〒669-3842

丹波市青垣町沢野940

代表 0795(80)5500

16 先端医療工学研究所

〒670-0836 姫路市神屋町3-264

県立はりま姫路総合医療センター 教育研修棟3階

代表 079(280)1248

17 附属高等学校

〒678-1205

赤穂郡上郡町光都3丁目11-1

代表 0791(58)0722

18 附属中学校

〒678-1205

赤穂郡上郡町光都3丁目11-2

代表 0791(58)0735



19 ルーマニア拠点

Bucharest University of Economic Studies Piata Romana 6, 010374 - Bucharest, Romania

部屋番号 C103

20 タイ拠点

Prince of Songkla University, Phuket Campus 80 Moo 1, Vichitsongkram Road, Kathu, Phuket 83120, Thailand

部屋番号 7406

神戸商科 CAMPUS



国 際港湾都市神戸の中心地三宮から、地下鉄に乗りして約23分。神戸の学術文化の拠点「学園都市」にあります。正門にある「兵庫県立大学」の青い看板が目印です。この神戸商科キャンパスでは上記の学部・研究科の学生が学ぶだけでなく、看護学部の学生も全学共通教育の科目を受けています。キャンパスは豊かな緑に囲まれ、ヒバリやウグイス等の声に耳を傾けながら学べる心地良い環境です。近隣の5大学1高専とは単位互換授業も行っており、図書館の相互利用も可能です。



1 法人本部棟

兵庫県公立大学法人本部事務局があります。

2 研究棟I

教員の研究室のほか、ソーシャルデータサイエンス研究所、社会科学研究科の経営専門職専攻の教室があります。

3 研究棟II

教員の研究室のほか、学内ネットワークを所管する情報システム部の事務室、PC教室などの実習用の教室があります。

4 教育棟I

主に教室があり、1階にはキャンパスの学務課、国際交流・学生課や保健室、2階には総務課があります。

5 教育棟II

350名以上収容の大教室、200名以上収容の中教室があります。講義・演習など、様々な目的で利用されています。

6 教育棟III

主に看護学部1年生が全学共通教育をここで履修します。

7 研究棟III

教員の研究室のほか、社会科学研究科の会計専門職専攻の教室があります。

8 学術情報館(図書館)

歴史的に重要な蔵書がある図書館で、蔵書数は約54万冊です。学生が自由に利用可能なPCルームもあります。

9 体育館

2階が体育館で、1階には柔道場や修道場があります。

10 部室棟

クラブの部室や学生団体の使用している部屋があります。

11 大学会館

1階に食堂、2階に購買店舗があります。

12 大学会館別館

1階は学生のフリースペース、2階には会議室や和室があります。

13 三木記念講堂

イベント、式典などで使用できる講堂です。

14 弓道場

主に学内の弓道部が使用しています。

15 国際学生寮棟(i-Square)

1階に国際交流センター、2～6階に学生の寮室があります。共有スペース(1階)はイベントなどの会場でも使われています。

16 情報科学研究棟

2020年にできた新しい研究棟です。ラーニングコモンズや大階段など、学生が自由に使えるスペースが充実しています。



本部組織 > 法人本部
高等教育推進機構
国際交流機構
学生支援機構
学術総合情報センター

学部 > 国際商経学部
社会情報科学部

大学院 > 社会科学研究科
情報科学研究科

附置研究所 > ソーシャルデータサイエンス研究所



姫路工学 CAMPUS



Engineering

姫 路市中心部からバスで約25分と通いやすい立地にある姫路工学キャンパスでは、工学部・工学研究科の学生に加え、理学部や環境人間学部の学生も集い、分野を越えた学びが広がっています。現在、耐震改修などの整備も進められ、A棟・B棟・C棟、学生サークル会館、部室棟が完成しました。充実した設備と環境のもとで、仲間と学び合いながら、自分の興味や可能性を広げていく学生生活を送ることができます。



LECTURE ROOM

C棟教室（機械材料系・化学系）

1 _ A棟（基礎教育・講義）
基礎科目や専門基礎の講義が行われ、工学の土台となる力を身につけます。

2 _ 学術情報館（図書館）
専門書や資料、学習スペースを活用し、自主学習や調査を通して理解を深めます。

3 _ B棟（電気電子工学コース）
電気電子工学コースの講義や実験が行われ、回路・電力・通信などの専門知識と実践力を身につけます。

4 _ C棟（機械工学・材料デザイン・化学コース）
機械工学コース、材料デザインコース、化学コースの実験や演習、研究活動が行われます。設計・加工や材料開発、化学反応の理解などを通して、理論を実践につなげる力を身につけます。

5 _ 共通教育棟（共通教育）
他分野の科目を学び、幅広い視野と柔軟な思考力を養います。

6 _ 6号館（知能情報・機械工学コース）
知能情報コースおよび機械工学コースの教育・研究が行われています。プログラミングやAI、設計・加工などを通して、情報技術とものづくりの両面から実践力を養います。

7 _ 7号館（共通・情報教育）
情報処理の教育・研究を行い、データやAIを活用する力を身につけます。

8 _ 工作センター
機械工作実習を行う施設です。産業の現場で使われている機械加工器具を用いて、部品や装置の製作を体験し、ものづくりの基礎を実践的に学びます。

9 _ 金属新素材研究センター
県立工業技術センターの姫路サテライトです。電子ビーム型金属用3Dプリンタなどを活用し、最先端の材料開発や加工技術に触れることができます。

10 _ 体育館
体育授業やクラブ活動、工大祭などのイベント会場として利用され、仲間と交流しながら活動する場となっています。

11 _ ヒメジ理化マルシェ（大学会館）
1階に生協食堂、2階に購買部があり、日常の学生生活を支えます。

12 _ 書写記念会館
学術交流の拠点となる施設で、講演会や展示などが行われます。1階には記念ホール、2階には展望レストランがあります。

13 _ 設備棟（キャンパスを支える）
キャンパスでの生活を支える設備を管理しています。安心して学びに集中できる環境を支えています。

14 _ インキュベーションセンター
研究成果の社会実装や起業支援を行い、新しい価値を生み出す挑戦を支えます。

15 _ 学生サークル会館
学生自治会や文化系・体育系クラブの拠点として、仲間と活動や交流を深めることができます。

16 _ 部室棟
体育会クラブの活動拠点として、日々の練習やチームづくりに取り組みます。

17 _ 和弓射場（弓道部）
弓道部の練習場として、日々の鍛錬を通して集中力や礼儀を身につけることができます。

18 _ 洋弓場（洋弓部）
洋弓部（アーチェリー部）の練習場として、技術と精神力を磨くことができます。



LABORATORY
B棟



播磨理学 CAMPUS



国 際的な科学技術都市を目指す播磨科学公園都市に位置し、兵庫県の西播磨テクノポリス計画の中核的学術機関として設置されました。公園都市内では世界最大の大形放射光施設「SPring-8」やX線自由電子レーザー施設「SACLA」が稼働しており、世界最高水準の構造解析装置群が集積している格段に恵まれた研究環境の中で、教育や研究を行っています。都会の喧騒から離れた自然豊かな播磨科学公園都市は、星が大変きれいに見えるところでもあります。



- 1_本部棟**
理学部事務室、講義室、学生実験室、図書館、情報処理室がある施設です。
- 2_研究棟**
教員研究室、実験室、講義室等がある施設です。
- 3_生体材料センター**
生命科学の研究に必要な実験動物ならびに微生物等の生体材料を飼育・培養するための設備がある施設です。
- 4_アイソトープセンター**
主に生命科学における非密封放射性同位元素（ラジオアイソトープ）を用いた実験を行うために設けられた共同利用施設です。
- 5_低温センター**
液体窒素、液体ヘリウムの寒剤の安定供給を行うため、それらを保存、精製するための設備がある施設です。



- 6_大学会館**
食堂事業、購買事業、書籍事業、旅行・サービス事業、学生総合経済給付申請受付等を行っている施設です。
- 7_体育館**
屋内スポーツを行うための施設です。グラウンド、テニスコート、トレーニング室も隣接しています。

- 8_高度産業科学技術研究所**
1.5GeVの放射光施設「ニュースバル」を備え、工学研究科「放射光工学分野」の教育・研究や、民間企業との共同研究を行っています。

- 9_研究2期棟**
教員研究室、実験室、講義室等がある施設です。

- 10_西播磨学生寮A**
大学が設置している学生寮で、理学部2年生以上の女子学部生対象の寮です。

- 11_西播磨学生寮B**
大学が設置している学生寮で、理学部2年生以上の男子学部生対象の寮です。

- 12_西播磨学生寮C**
大学が設置している学生寮で、大学院生・留学生対象の寮です。



姫路環境人間 CAMPUS



姫 路駅からバスで約10分、下車後徒歩約1分で到着できる交通アクセスがとて良いキャンパスです。旧制姫路高校の敷地を受け継いでいる本キャンパスには、当時からの校舎で、大正時代に建築された、築100年を超える「ゆりの木会館」「講堂」が現存しています。構内には桜、ゆりのき、銀杏、紅葉、メタセコイヤなど、多種多様の樹木が生えており、季節毎の自然を味わえる庭園のようなキャンパスです。



1 情報教育棟

環境人間学部事務室(学務課)、PC教室、キャンパスキャリアセンター、講義室等がある施設です。

2 研究棟I

グリーンサイエンス学科や食環境栄養学科の実験室、建築地域デザイン学科の製図室、研究室等がある施設です。

3 研究棟II

各学科の研究室、演習室、実験室がある施設です。

4 事務棟

環境人間学部事務室(総務課)等がある施設です。

5 研究棟III、IV

各学科の研究室、演習室、実験室がある施設です。

6 講義棟

多数の講義室等がある施設です。多くの座学系の授業が行われています。

7 学術情報館(図書館)

14万冊の蔵書を有する、学生や教員の教育・研究のための施設です。DX教室なども設置しています。

8 体育館

屋内スポーツを行うための施設です。体育系の授業のほか、放課後は部活・サークルが使用しています。

9 音楽堂

音楽ホール等がある施設です。音楽系の部活・サークルが練習や発表会のために使用しています。

10 講堂

1926年に旧制姫路高等学校の講堂として建設され、現在でもシンポジウム等のイベントで利用されています。国の登録有形文化財。

11 ゆりの木会館

1924年に旧制姫路高等学校の本館として建設された施設で、国の登録有形文化財。現在でも授業やイベントで利用されています。

12 研究棟V

食環境栄養学科の実験室、調理室、演習室、研究室等がある施設です。授業でつくった給食を食べる実習食堂もあります。

13 クラブハウス

姫路環境人間キャンパスで活動する部活の部室等がある施設です。

14 学生会館

大学生協の食堂、購買が入る施設です。書籍購入、旅行・サービスの申し込み等ができます。2階には学生用のコミュニティスペースがあります。

15 いちよう北館

アクティブラーニングに適した可動式の机がある講義室や備品保管室等がある施設です。

16 いちよう南館

教職教育センター、エコ・ヒューマン地域連携センター等がある施設です。地域で活動する学生団体も利用しています。

17 研究棟VI

地域創生リーダー教育プログラム推進室(RREP推進室)、先端食科学研究センターがある施設です。



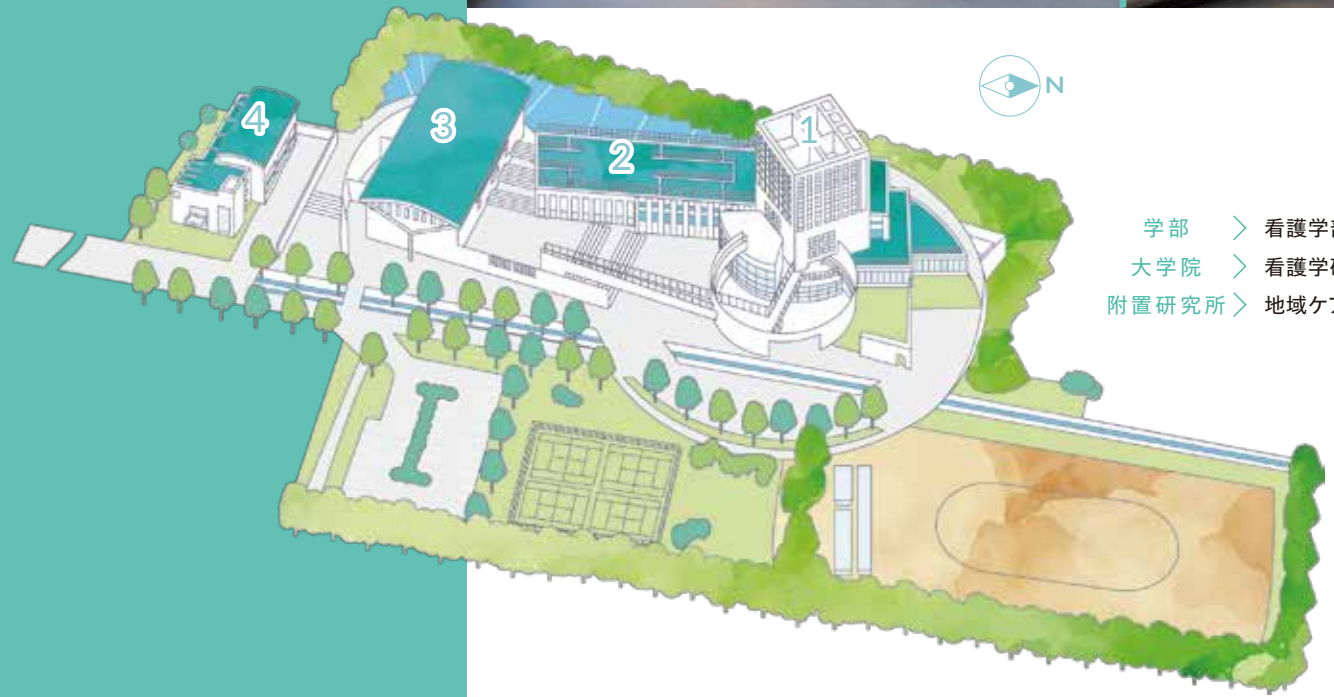
学部 > 環境人間学部 大学院 > 環境人間学研究科

明石看護 CAMPUS



Art and Science

静かな生活環境と歴史が広がる街「明石」。ケヤキ並木が似合う明るいキャンパスは、世界的建築家・安藤忠雄氏が設計しました。春には卒業生寄贈の桜が満開になり、私たちの目を楽しませてくれます。また、キャンパスからは明石海峡大橋も見え、夜になるとライトアップされ、とてもきれいです。このキャンパスでケアについて学びます。



1_研究棟

教員の研究室、大教室、演習室、会議室、カフェテリア、学術情報館(図書館)などがあります。

2_教育管理棟

大教室、小教室、会議室、実験室、情報処理室、事務室のほか、吹き抜けなどで休憩ができる空間があります。

3_講堂・体育館棟

ロビーにナイチンゲール像があり、課外活動、講演会、記念式典などで使用されます。

4_地域ケア開発研究所

わが国初の看護学の実践研究拠点として開所され、災害健康危機管理WHO協力センターとして認証された研究所です。



Career Support

キャリア・就職支援

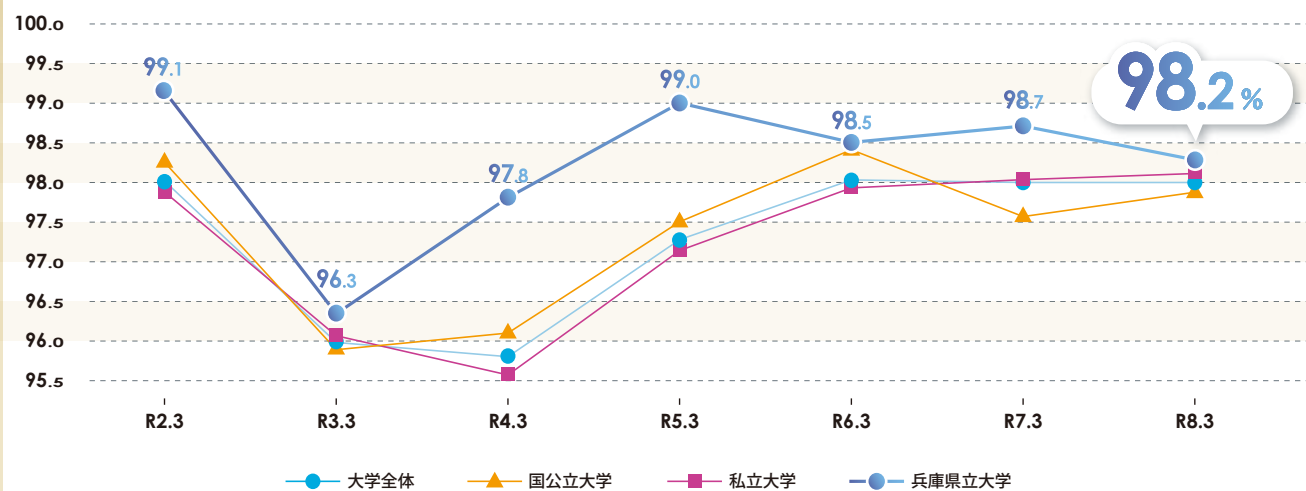
キャリア形成プログラム

自分を見つめ、将来どんな人生を歩みたいかを考えて人生設計を描く、という目的意識を持ちながら社会で求められる能力を育む

		1年次	2年次	3年次	4年次	
		就職の意識を育み、視野を広げ、自己を高める		将来に向けて、具体的に行動する		
		キャリアデザインを学び、 自発的に取り組む	自己のキャリアデザインを描き、 自己の目標を明確に	自己のキャリアを考え、 実践力を身につける	社会人としての目標を持ち 主体的に行動する	
		自己を分析する 社会人基礎力の意義を理解する	自己分析を進める・社会人基礎力を高める		自己を表現できるようになる 社会人基礎力を発揮する	
授業	共通教育 全学	ゼミナール	基礎ゼミナール			
			Basic Seminar			
		学部専門教育				
キャリア支援	講座・セミナー	インターンシップ	インターンシップ 企業や行政機関での就業体験を通して社会や仕事を知る			
				建築系インターンシップ	臨床栄養／公衆栄養インターンシップ	
		自己分析	自己理解 自分について深く考える	自己分析・他己分析 エントリーシートや面接で自分の強み・魅力を伝える準備		
		業界・企業研究	働くことを考える	仕事理解を深める、業界・企業・職種研究		
		マッチングイベント		企業説明会への試行参加	業界・企業説明会、企業マッチングイベント	
		各種ガイダンス		筆記試験対策講座 SPI筆記試験対策 適正検査	就職準備ガイダンス エントリーシート対策 GD・面接対策講座 ビジネス・マナー講座	就職活動直前対策 直前対策ガイダンス 模擬面接・GD練習会 本選考対策
	座談会		OB・OG座談会 キャリアを考える	内定者座談会 (内定者活動報告)		
	公務員・教員	公務員プレインターン	公務員・教員対策講座、公務員・教職説明会			公務員・教員試験対策講座
	個別キャリア支援		就職相談 / 求人情報の提供 / エントリーシート添削 / 面接練習			

全国平均を上回る就職率

直近7年間の就職率



キャンパスキャリアセンター

大学本部と各キャンパスにキャリアセンターを設置しキャリアに関する様々な相談に対応しています。



多様な就職対策講座の開催

就職対策講座の例(イメージ)

4月上旬	就活本格 スタートガイダンス	10月下旬	メイクアップ講座 「選考対策 身だしなみ講座」(女子)
4月下旬	就職ガイダンス 「自己分析」	10月下旬	「模擬グループディスカッション講座」 (基礎編)
5月中旬	就職ガイダンス 「エントリーシート対策」	11月中旬	「自己 PR 動画(動画 ES)・ Web 選考対策講座」
5月下旬	就職ガイダンス 「企業研究及びマナー講座」	1月中旬	「模擬グループ面接」 (対面編)
7月中旬	エントリーシート添削講座	2月中旬	「エントリーシート添削講座」
10月上旬	就職ガイダンス 「マッチングイベント等の活用方法」	2月中旬	就職ガイダンス 「就職活動キックオフ」
10月中旬	就職ガイダンス「面接対策」	3月中旬	模擬面接講座

利用者の声

就職活動をどのように
進めれば良いか
分からなくなった時に
アドバイスをもらった。

模擬面接をしていただき、
本番の面接に向け
自信がついた。

プロの方から指導を受けた
メイクセミナーのおかげで、
証明写真や身だしなみに
自信をもって選考に挑めた。

一人で悩んでいる時は
就活が進まなかったが、
履歴書添削やアドバイスをもらって
先の選考にスムーズに
進めるようになった。

本学学生対象の業界・企業研究会

本学学生が、業界・企業・職業研究を深めることで視野を広げ、今後の就職活動および将来のキャリア形成につなげることを支援するため、各キャンパス単位で業界・企業研究会を開催しています。
対面開催だけでなく、メタバースを活用したオンライン開催などで、様々な業界・業種の企業・団体が兵庫県立大学の学生のために集結します。



企業と学生を結ぶマッチング支援



ビズリーチ・キャンパス

(株)ビズリーチが提供する大学別OB・OG訪問プラットフォーム「ビズリーチ・キャンパス」と業務提携を行っています。

相談相手ができる！

内定者との個別面談

内定が決まった先輩に、1対1で相談ができます。就活の相談はもちろん、ESの添削や模擬面接の依頼も可能です。

内定者や卒業生とつながる！

OB・OG訪問

兵庫県立大学の卒業生や人気企業の社会人が登録！訪問依頼からオンラインOB・OG訪問まですべてサービス内で完結します。

就活や業界・企業が知れる！

就活セミナー

内定者や社会人による、就活対策講座や企業セミナーを多数開催。業界・企業研究を進めることができます。

OB・OGとの交流会

様々な業種・職種ごとのOB・OGを招いて座談会形式で交流会を開催しています。

参加者の声

大学内の開催で
参加しやすかった。
先輩方と話せる機会が
非常にありがたかった。

助産師養成課程の
スケジュールや
働いてから1年目の動きなど、
今後のキャリアを考える上で
参考になった。

サテライトオフィスでの就職相談

神戸市内にある同窓会のサロンに一定期間、キャリアセンターのサテライトオフィスを開設しています。就活中の学生や卒業生等に対する専門の講師によるセミナーや相談会等を実施しています。

参加者の声

交通の便が良く、
サテライトオフィスの場所も
三宮駅から徒歩で
利用しやすかった。

セミナーや面接演習など、
土曜日に開催されるので
参加しやすかった。

全学共通教育

すべての学部生にとって必要とされる幅広い視野を養うとともに、豊かな人間性の涵養と課題探求能力の向上、国際的なコミュニケーション能力を養成する教育を実施します。

全学共通教育科目は、主に、神戸商科キャンパス（国際商経学部・社会情報科学部・看護学部）と姫路工学キャンパス（工学部・理学部・環境人間学部）の2か所で開講し、人文科学系、社会科学系、自然科学系分野における教養の修得、現代社会が抱える課題への理解や解決力の養成、大学での学修に必要な基本スキルである語学力の向上、データサイエンス活用のための技術の修得を目的とした、多彩な科目を提供しています。

令和8年度からは、両キャンパスで開講している科目の共通化を図るために科目体系の再編成を行い、本学の強みと特色を活かした質の高い教育を展開しています。

人間形成教育科目

人間そのものと文化、社会、自然の関係性について広い視野と多様な知識を修得することを目的として、3分野の科目体系で構成されています。

体系	科目名
人文科学系	●哲学概論 ●倫理学概論 ●歴史学概論 ●文学概論 ●心理学概論 ●文化人類学概論 ●芸術学 ●宗教学 ●論理学 ●教育学
社会科学系	●法学概論 ●政治学概論 ●経済学概論 ●経営学概論 ●社会学概論 ●地理学概論 ●日本国憲法(憲法学) ●政策科学 ●国際関係学 ●社会福祉学
自然科学系	●数学概論 ●生命科学概論 ●物質科学概論 ●環境学概論 ●地球科学概論 ●科学史概論 ●統計学 ●生命倫理学 ●生態学

学際教育科目

主体的な学修態度や生涯学び続ける姿勢を身につけ、また学部の枠を超えた実践的学修を通じて課題解決力を培うことを目的とした「ゼミナール」、総合大学としての強みや本学の特色を活かし、本学だからこそ学修できる「県大特色系」、スポーツを通じての健康・体力の保持増進や、食生活が要因となる生活習慣病の予防に関する知識の修得を目的とした「健康・スポーツ科学系」の3つの科目体系で構成されています。

体系	科目名
ゼミナール	●基礎ゼミナール ●学際ゼミナール
県大特色系	●国際社会学概論 ●地域社会学概論 ●防災学概論 ●博物学概論 ●地方自治学概論 ●リーダーシップ概論 ●情報セキュリティ科学 ●医療工学 ●放射光科学 ●宇宙科学 ●園芸学
健康・スポーツ科学系	●健康・スポーツ科学概論 ●健康・スポーツ科学演習 ●栄養学概論

外国語教育科目

グローバル社会に対応できるコミュニケーション手段としての英語4技能の修得とドイツ語やフランス語、中国語などの外国語を学びます。

体系	科目名
英語	●English Communication ●Academic English ●Practical English
外国語	●フランス語 ●ドイツ語 ●スペイン語 ●中国語 ●韓国・朝鮮語

情報教育科目

データサイエンスの重要性に対する理解を深め、データサイエンスの概念やその活用について基本的な技術を身につけることを目的とした科目を開講しています。

体系	科目名
情報系	●データサイエンス入門

※専門科目との関係等から、一部科目は受講できない場合があります。
※グローバルビジネスコースでは、人間形成教育科目と学際教育科目の内容が一部異なります。

入学試験・学費等

入学試験概要

兵庫県立大学では、本学で学ぶことに対し、しっかりとした目的意識と意欲を持った皆さんの入学を期待し、「兵庫県立大学の入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）」の基、一般選抜制度に加え、学校推薦型選抜、総合型選抜、帰国生及び外国人留学生選抜といった様々な入試制度を設けています。

一般選抜	分離・分割方式で実施します。 前期日程・中期日程を実施する学部 社会情報科学部 前期日程・後期日程を実施する学部 国際商経学部・工学部・環境人間学部・看護学部 中期日程のみ実施する学部 理学部 ※ 全学部の一般選抜及び学校推薦型選抜でWEB 出願を導入しています。
学校推薦型選抜	商業科、工業科といった専門学科等の学生を対象とした学校推薦型選抜も実施しています。 また、工学部では、女子学生を対象とした特別選抜を実施しています。 出願は11月初旬で、選抜は11月下旬に実施しています。 （工学部の普通科・理数科等・工業科等推薦については、共通テストを課しているため、出願・選抜日程等が異なります。） 普通科等と専門学科等に分けた入試を実施する学部 国際商経学部(経済学コース・経営学コース)・工学部(女子学生特別推薦を除く) すべての学科を対象に入試を実施する学部 国際商経学部(グローバルビジネスコース)・社会情報科学部・工学部(女子学生特別推薦)・理学部・環境人間学部・看護学部 ※出願に関する条件等は各学部等で異なりますので、志願学部・選抜別に必ず確認してください。
総合型選抜	環境人間学部のアドミッション・ポリシーにあった学生を募集し、プレゼンテーションを含む面接等、独自の選抜方法で入試を実施しています。
社会人総合型選抜	看護学部のみ 25歳以上で社会人経験3年以上を有する方を対象に、入試を実施しています。
帰国生選抜 帰国生特別選抜	外国で学校教育を受けた帰国生を対象とした入試制度です。
外国人留学生選抜 外国人留学生特別選抜	外国において日本の学校教育12年に相当する課程を修了した外国人を対象とした入試制度です。

● その他、工学部・理学部・環境人間学部では、編入学試験も実施しています。

入学考査料	学部 17,000円 大学院 30,000円 ※令和8年度入試実績。入学考査料は変更する可能性があります。
-------	---

試験の種類及び募集定員

※実施内容を変更する可能性があります。兵庫県立大学HPで最新情報をご確認ください。
<https://www.u-hyogo.ac.jp/hyogoon/admissions/>



区 分	一般選抜			学校推薦型選抜							総合型選抜	帰国生選抜	外国人留学生選抜	帰国生特別選抜	外国人留学生特別選抜	計	編入学
	前期日程	中期日程	後期日程	対象学科				女子特別	(附属高校)	(指定校)							
				普通科等	理数科等	工業科等	商業科等										
国際商経学部 国際商経学科	170	-	30	65				-	若干名	若干名	-	5	30	若干名	若干名	300	-
経済学コース・経営学コース	145	-	30	35	-	-	10	-	若干名	-	-	-	-	若干名	若干名	220	-
グローバルビジネスコース	25	-	-	20				-	若干名	若干名	-	5	30	-	-	80	-
社会情報科学部 社会情報科学科	90	35	-	30				-	5		-	-	-	若干名	若干名	160	-
工学部 工学科	157	-	58	52	5	-	17	63	-	-	-	-	若干名	若干名	352	若干名	
電気電子工学コース	36	-	13	12	1	-	4	14	-	-	-	-	若干名	若干名	80	若干名	
知能情報コース	22	-	8	12	1	-	3	14	-	-	-	-	若干名	若干名	60	若干名	
機械工学コース	43	-	16	12	1	-	4	14	-	-	-	-	若干名	若干名	90	若干名	
材料デザインコース	13	-	5	4	1	-	2	7	-	-	-	-	若干名	若干名	32	若干名	
化学コース	43	-	16	12	1	-	4	14	-	-	-	-	若干名	若干名	90	若干名	
理学部	-	135	-	30				-	10	-	-	-	-	若干名	若干名	175	若干名
物質科学科	-	70	-	15				-	5	-	-	-	-	若干名	若干名	90	若干名
生命科学科	-	65	-	15				-	5	-	-	-	-	若干名	若干名	85	若干名
環境人間学部	102	-	20	55				-	28		若干名	-	-	若干名	若干名	205	-
環境人間学科	33	-	5	17				-	10		若干名	-	-	若干名	若干名	65	若干名
建築地域デザイン学科	25	-	6	12				-	7		若干名	-	-	若干名	若干名	50	-
グリーンサイエンス学科	19	-	6	17				-	8		若干名	-	-	若干名	若干名	50	-
食環境栄養学科	25	-	3	9				-	3		若干名	-	-	若干名	若干名	40	-
看護学部 看護学科	59	-	11	30				-	5	-	若干名	-	-	若干名	若干名	105	-

▶ 令和8年度入学 一般選抜・学校推薦型選抜の志願者・合格者倍率実績

志願:志願者倍率(志願者数/募集定員)
合格:合格者倍率(受験者数/合格者数)

区 分	一般選抜						学校推薦型選抜					
	前期日程		中期日程		後期日程		対象学科				女子学生特別	
	志願	合格	志願	合格	志願	合格	普通科等 理数科等	合格	商業科等 工業科等	合格		
国際商経学部 国際商経学科	2.3	2.1	-	-	7.8	1.7	2.8	2.6	2.0	2.0	-	-
経済学コース・経営学コース	2.5	2.2	-	-	7.8	1.7	2.9	2.8	2.0	2.0	-	-
グローバルビジネスコース	1.5	1.4	-	-	-	-	2.4	2.3	-	-	-	-
社会情報学部 社会情報科学科	2.1	1.9	25.0	6.6	-	-	2.5	2.4	-	-	-	-
工学部 工学科	4.3	2.8	-	-	14.6	4.9	2.2	2.4	1.4	1.8	2.5	2.2
電気電子工学コース	3.0	2.0	-	-	11.6	2.8	1.0	2.0	2.0	2.0	1.3	2.5
知能情報コース	6.0	4.6	-	-	25.8	11.5	2.3	2.7	2.0	1.0	4.7	2.8
機械工学コース	5.0	3.8	-	-	11.7	5.3	3.4	2.3	1.0	1.0	1.5	1.5
材料デザインコース	2.2	1.4	-	-	7.0	1.3	1.0	1.3	志願者なし		1.0	2.0
化学コース	4.4	2.5	-	-	16.7	6.4	2.5	2.7	2.0	-	3.8	2.1
理学部	-	-	15.6	2.8	-	-	0.8	1.8	-	-	-	-
物質科学科	-	-	15.7	2.9	-	-	0.7	1.6	-	-	-	-
生命科学科	-	-	15.5	2.7	-	-	0.9	2.0	-	-	-	-
環境人間学部 環境人間学科	2.6	2.1	-	-	7.6	5.0	3.9	3.1	-	-	-	-
うち食環境栄養課程	1.9	1.8	-	-	-	-	6.0	6.0	-	-	-	-
看護学部 看護学科	2.2	2.2	-	-	12.3	3.6	3.8	3.6	-	-	-	-

入学料・授業料

授業料等の免除・各種奨学金制度

本学には、独自の制度として、学業が優秀でありながら、学費負担者の経済的な理由や災害等による一時的な困窮等により、授業料等の納付が困難な学生に対し、授業料の一部または全部を免除する制度や、授業料を分割納入又は納入を延期することができる制度があります。家計の状況によっては、国の修学支援新制度と併せて免除を受けることができる場合もあります。

また、日本学生支援機構や地方公共団体等による奨学金のほか、本学の学生向けに用意されたものをはじめ、多くの民間育英団体等による奨学金制度の取り扱いを行っています。

区 分	入学時	10月	合計
入 学 料	282,000円		282,000円
授 業 料	267,900円	267,900円	535,800円

※国際商経学部グローバルビジネスコースに入学する外国人留学生は、特別な学費体系となります。

県内在住者の授業料等無償化

兵庫の若者が学費負担への不安なく、希望する教育を受けることができるよう、兵庫県が設置者である県立2大学(兵庫県立大学、芸術文化観光専門職大学)において、県内在住者の入学金及び授業料を学部、大学院ともに、所得に関わらず無償化します。

在住要件

入学時:入学者本人及び生計維持者(原則、父母)のいずれもが、入学日の3年以上前から引き続き兵庫県に在住

在学中:学生本人及び生計維持者(原則、父母)のいずれもが、在学時における基準日(毎年度4月1日)において、3年以上前から引き続き兵庫県に在住

※支援を受けるためには、入学時及び在学中の各年度始めに、所定の申請が必要です。また、在学中は上記のほかにも成績等の要件があります。
※詳しくは大学のホームページをご確認ください。



※県立大学の授業料等無償化は、兵庫県の「若者・Z世代応援パッケージ」における「学びやすい兵庫」の施策の一つです。
※令和9年度以降の正式決定は県議会の議決を経た後になります。ご了承ください。

基金

2つの基金で、学業・学術研究、課外活動及び地域貢献活動等に主体的に取り組む学生・団体を支援します。

兵庫県立大学基金

未来を担う県立大学生のため、本学の幅広い活動の充実に取り組みます

兵庫県立大学基金は、本学が特色ある先導的な公立大学としてさらに発展していく上で、長期的に安定した財政基盤を確立するため、兵庫県立大学学生応援基金を発展的に見直し、従来の学生支援を含む、本学の幅広い活動全般を対象とする基金として、2019年4月に創設されました。本学を応援する皆さまからの寄附金を原資とするこの基金により、教育の充実や社会貢献活動の推進、国際交流活動の推進等に取り組んでいます。なお、ご寄附いただく際には、ふるさと納税制度をご利用いただけます。

▶ 主な対象事業

1 教育の充実

学部やキャンパスの枠を越えた教育活動の連携・交流の推進



2 学術研究の奨励、教育研究施設の整備

分野横断・学際的研究等の先導的な研究の推進、老朽化した教育研究施設や研究機器等の整備



3 修学援助など学生支援

経済的な支援を要する学生への奨学金の給付



4 国際交流の推進

学生の海外留学・海外インターンシップ等の支援



5 GBC留学生支援

国際商経学部グローバルビジネスコースで学ぶ外国人留学生への奨学金の給付

※別途「グローバルビジネスコース留学生支援基金」で管理します。



6 附属中学校・高等学校への支援

教育活動の充実、部活動の支援、広報活動の充実・強化、黎明寮の住環境の向上

※別途「附属中学校・高等学校応援基金」で管理します。



学生飛躍基金 ～創立10周年・創基85周年記念～

学業成績・部活動等・地域貢献活動で先頭に立って大学を牽引していく学生や学生団体を育成・支援します

学生飛躍基金は、大学の創立10周年・創基85周年記念事業の一環として、卒業生、在学生・保護者、教職員等から広く寄附を募り、その寄附金を原資として、2013年11月に設置されました。基金の使途は、学業成績や部活動等の課外活動、地域貢献活動において、大学を牽引していく学生の育成・支援としています。

▶ 対象事業

1 成績最優秀者奨学金

学業面で学生の先頭に立ち、大学を牽引していく学生を育成する奨学金です。

対象者

学部生(各学部の各学科・コース):
成績優秀者(毎年度一定の単位数を履修し、前年度までの成績(GPA)の優秀者であり、学部長から推薦のある者)

大学院生等:
本学の名声を高める優れた成果を挙げたと認められ、研究科長又は学部長から推薦のある者

奨学金額

学部生(各学部の各学科・コース):
成績最優秀者15万円、成績優秀者3万円

大学院生等:
1人あたり15万円

2 優秀部活動等奨励金

部活動等で大学の名声を高める業績を挙げたものと認められる学生団体又は個人を支援します。

対象団体数・人数及び奨学金額

年間5団体(名)以内、1団体(名)あたり10万円(上限額)

3 優秀地域貢献活動奨励金

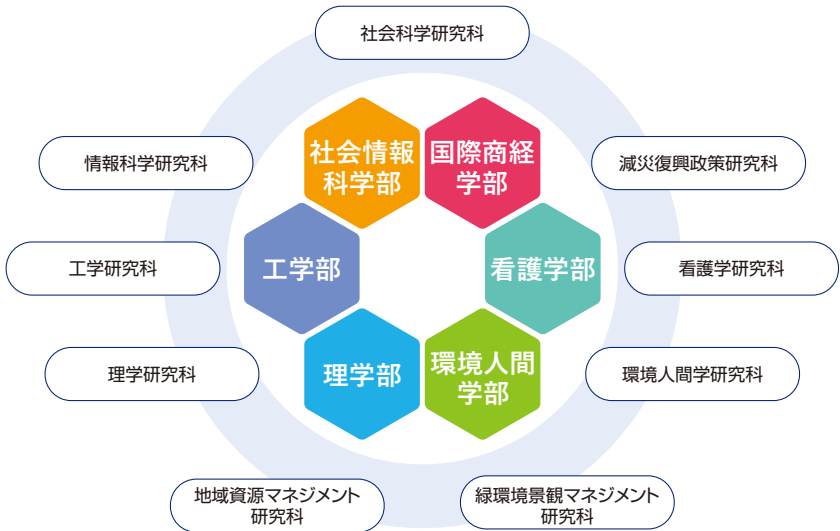
地域や自治体への貢献活動を行い、成果等を挙げたものと認められる学生団体又は個人を支援します。

対象団体数・人数及び奨学金

年間3団体(名)以内、1団体(名)あたり10万円(上限額)



学部での専門的な学びをさらに発展させ、究めていくのが大学院です。本学には9つの研究科があり、それぞれの専門分野において、学術の理論と応用を追求し、より高度な専門性が求められる職業に就くための深い学識と卓越した能力を養います。



▶ 研究科の紹介

社会科学研究科

- 経済学専攻 ● 経営学専攻
- グローバルビジネス専攻 ● 経営専門職専攻

経済学・経営学を中心とした
先端的教育と研究を推進する

高度な研究能力を必要とする業務に従事する人材を養成する経済学専攻、経営学専攻、そして高度職業人養成の専門職大学院である経営専門職専攻(社会人リカレント教育プログラムを提供)に加え、グローバルに活躍する人材を養成するグローバルビジネス専攻、経済学専攻英語プログラムを設置しています。



理学研究科

- 物質科学専攻 ● 生命科学専攻

自然科学を通して考える方法と多様性を学び、
新しい未来を開拓する

数学・物理学・化学・生物学・地学といった従来の学問分野とマテリアルインフォマティクスやバイオインフォマティクスといった融合領域を物質科学・生命科学という視点で体系化することによって、新たな技術や学術的知見を生み出す潮流に即応し、幅広い視野と高度な専門知識を備え、世界的に活躍できる人材を育成します。



工学研究科

- 工学専攻

1つの専攻で、すべてがつながる
分野を越えて学び、未来を創る

電気電子、情報、機械、材料、化学の各分野が有機的に融合する環境の中で、専門の枠を越えて学びを深め、新しい技術や価値を創り出します。さらに、国内でも限られた研究分野である放射光工学を新設し、目に見えない原子・分子レベルの世界を“光”で捉える最先端研究にも取り組むことができます。こうした研究は、ものづくり、医療、エネルギーなど様々な分野で活かされ、未来を支える力となります。



環境人間学研究科

- 環境人間学専攻

ひと・社会・環境に関する諸問題を解決し、
未来を描く

人間と環境に関する学際的、融合的なアプローチを通じて、新たな環境創造を担う高度な識見、研究力を持った人材を育成します。社会の求める課題に多面的に取り組むたい学生に適しています。県立人と自然の博物館、兵庫県森林動物研究センターの研究施設を活用する研究もあります。



看護学研究科

- 看護学専攻

生命の誕生から死を迎えるまでの
様々な人のケアを追求する

看護学とは人をケアすることを追求していく学問です。大学院では様々な課題に対して自分で考え、解決の糸口を見つけて実践できる人、探求する人を育てます。また、専門領域以外の特定分野について、副プログラム(データヘルス副プログラム)を提供しています。



緑環境景観マネジメント研究科

- 緑環境景観マネジメント専攻 ※専門職大学院

自然と調和する地域づくりに貢献できる
即戦力を2年間で育む

優れた景観をそなえ、自然と調和した緑豊かな都市や地域を、多様なステークホルダーとともに実現していく高度専門職業人の育成を目的とした研究科です。兵庫県行政組織との緊密な連携を活かしながら、実践力のある人材育成を図ります。



減災復興政策研究科

- 減災復興政策専攻

誰一人取り残さない社会を
創る人になる

阪神・淡路大震災の経験に基づき、減災と復興を表裏一体のものと捉え、減災復興の研究、施策の立案・実施、地域や学校での防災教育の推進等の取組をリードする人材の育成を目指します。



情報科学研究科

- データ計算科学専攻

情報科学技術の潮流を踏まえた教育研究を
実現し、先端IT人材の育成を牽引する

データ収集・分析、モデリング、シミュレーション、さらにはその計算基盤など、Society 5.0において必要とされる「データ科学」と「計算科学」の基本概念・知識を俯瞰的に修得するとともに、「健康科学」や「情報セキュリティ」をはじめとする広範な応用分野での知識・技法を学ぶ機会を提供しています。



地域資源マネジメント研究科

- 地域資源マネジメント専攻

コウノトリの野生復帰、ジオパーク、
地域社会づくりを現場で学ぶ

地球科学(ジオ)・生態学(エコ)・人文社会科学(ソシオ)の3つの学問分野を基盤として、地域資源マネジメントという新たな分野の開拓と、その理論とスキルを兼ね備えた人材育成を目指しています。



オープン大学院の開設

先端医療工学研究所を拠点に、医療や健康、工学、情報、社会など、様々な分野の知識を結びつけて学べる「オープン大学院」の取り組みを行っています。ここでは、医療機器やデジタル技術、リハビリ、データ活用など、多様なテーマについて、異なる専門分野の研究者からアドバイスを受けながら学びを深めることができます。専攻の違う学生どうしが共通の授業を受け、協力しながら実社会の課題に取り組む、「学際的」な学びの場となっています。研究所内には、大学の幅広い分野に所属する研究者や学生が共用できる実験室や研究スペースが整備されており、日常的に分野を越えた交流や共同研究が生まれています。多様な視点を活かしながら、未来の医療と社会に役立つ研究が進められています。

【開講科目(11科目)】

医療健康工学概論	工学	臨床食環境栄養特論	環境人間学
機器分析学	理学	看護と保健政策	看護学
情報変換化学	理学	病院情報システム特論	情報科学
分子細胞機能学	理学	デジタルヘルス	研究所
分子細胞構造学	理学	データヘルス	研究所
人間健康科学特論	環境人間学		

附置研究所

5つの附置研究所では、充実した環境の中、次代を担う最新の研究に取り組んでいます。

ソーシャルデータサイエンス研究所

急速な社会の情報化が進む中、自治体等が抱える政策課題や社会的要請に対してデータサイエンスのアプローチで挑む研究機関として2025年4月に新たに設置されました。兵庫県の自治体等と連携して現在抱える政策課題や保有する情報を共有し、それらを活用したデータ駆動型研究を行うとともに、地域経済分析等に広く活用できるデータ基盤の構築を行います。また、研究成果を広く共有し、関係機関の情報化と政策分析を支援していきます。

先端医療工学研究所

先端医療工学研究所は、姫路駅前の「県立はりま姫路総合医療センター」の中に設置され、医療の現場と大学が連携して、未来の医療を支える新しい技術や仕組みを生み出しています。AI（人工知能）を使って診断や看護をサポートする仕組みの研究や、健康データを活用した予防・リハビリの方法づくりなど、医療・工学・情報・人文社会など多くの分野をつなげた「学際的」な研究が進められています。大学ならではの高度な研究を、実際の病院や地域とつなげることで、次の時代の医療を切り拓く人材と技術を育てています。

自然・環境科学研究所

兵庫県内の5つの地域において、生物多様性の保全、恐竜をはじめとする化石生物の多様性の解明、コウノトリの野生復帰、ヒトの居住域における緑環境の創出、野生動物の適性管理、高精度天体観測の実施などの実践的な研究を進めています。大学教員が県立の社会教育施設や研究機関の研究員を併任し、高い専門性を基盤にした社会貢献や教育研究の新しいモデル構築を目指しています。

高度産業科学技術研究所

本学は国内大学では最大の放射光施設「ニュースパル」を所有・運営しています。本施設は電子ビーム加速器により生成される軟X線を光源とし、先端半導体リソグラフィ技術、材料開発、次世代電池の化学分析、X線イメージングによる材料の顕微分光分析など、広範な基礎研究と産学連携を推進しています。また、工学研究科放射光工学分野の教育・研究も担い、施設を最大限に活用した高度な専門人材の育成に注力しています。

地域ケア開発研究所

「まちの保健室」などの実践活動を通じた研究、デジタル技術を活用した在宅医療・地域看護に関する研究、災害看護を中心に世界規模の健康課題に関する研究を行っています。ここ数年は、災害健康危機管理WHO協力センターとして、COVID-19発生下での保健医療従事者を支援する研究プロジェクトを実施するほか、フレイル予防に取り組んでいる地域の方々や自治体などの関係機関の相談窓口としての活動も行っています。

全学機構

全学共通教育や就職支援、産学連携・研究活動、地域貢献活動、国際交流などを推進するため設置しています。

高等教育推進機構

学部生の「学士力」育成の基盤となるよう、幅広い視野を養い、豊かな人間性の涵養と課題探究能力の向上及び国際的なコミュニケーション能力を養成する全学共通科目（P.69参照）の実施とともに、3つの副専攻プログラム（P.5参照）を実施します。

学生支援機構

安心・充実したキャンパスライフを過ごせるよう、学生の危機管理や健康管理、奨学金の支給、大学祭やサークル等への支援等を行うほか、学生が卒業・修了後、希望する分野において活躍できるよう、多様なニーズに対応したキャリア形成等を支援しています。

社会価値創造機構

大学と産業界、行政等との連携による研究を推進するとともに、その成果の社会実装を促進します。金属新素材研究センター、人工知能研究教育センター（AIセンター）、水素エネルギー共同研究センターを設置するなど、最新の研究活動や地元企業の人材育成にも取り組んでいます。

国際交流機構

海外の協定校との交換留学や短期の語学研修の実施、海外インターンシップの支援など、一人ひとりの希望に応じた国際交流をサポートします。2019年9月に開設した国際交流センターを通じ、学生のグローバル化や多文化理解の機会を広げます。

学術総合情報センター

全キャンパスで図書約100万冊、雑誌約1万誌を所蔵しています。本学の教育、研究に必要な図書や情報システムの管理運用等を行い、教育研究を支援します。さらに学術情報の地域社会への還元を図り、学術文化の交流や発展に貢献します。

附属中学校・高等学校

校訓「創進」（創造と進歩の人たれ）の基、自ら考え、自ら学び、個性を伸ばす教育を展開します。

附属中学校・高等学校ともに県立大学の教員らによる授業や講演を実施し、将来や進路を見据えた教育に取り組んでいます。附属中学校では県立大学自然・環境科学研究所及び高度産業科学技術研究所、県立人と自然の博物館と連携した指導により、知的好奇心や探究心を育成します。附属高等学校では、高大連携授業として1年生は大学各学部のガイダンスを含む講演、2年生はより専門性の高い大学教員の授業を受けることができます。また、理科や数学の探究活動では、大学教員から、実験方法などの専門的な指導を受けて、探究心を育成しています。中高大連携としては附属中学生全員が附属高校へ進学し、附属高校生の希望者は規定の条件を満たせば兵庫県立大学の特別推薦入試制度を活用できます。



附属中学校の取り組み

1人1台端末の導入に伴い、ICT機器を有効に活用した学びを推進するとともに、優れた才能を見出すことをねらいとした少人数教育を展開しています。また、「探究科学」「コミュニケーション」等の独自教科の設定により、表現能力の向上にも注力しています。数学・理科・英語では、高等学校での学習内容の一部を取り入れるとともに、大学教員からの直接指導による自然科学・人文科学・科学技術についての総合学習（プロジェクト学習）を実施しています。

附属高等学校の取り組み

高大連携授業、理数教育及び国際理解教育を重視し、基礎・基本を踏まえた発展的な学習の充実を図っています。2024年から兵庫県のひょうごリーダーハイスクールの指定を受け、ICTを活用した探究的な学びと国際理解教育を強化しています。特にオーストラリア、タイとの語学交流を行うとともに、少人数、習熟度別学習も取り入れ、個別最適で協働的な学びの実現を図っています。また、本校では、生徒が自ら問いを立て、調査・実験・分析を通して課題解決に取り組む「探究型学習」を重視しています。中高大連携や外部機関との協働を通して、社会とつながる研究活動を展開し、主体的に学ぶ力と研究デザイン力を育成します。

Message from the President



兵庫県立大学は2004年に神戸商科大学、姫路工業大学、兵庫県立看護大学の3つの県立大学が統合して発足し、現在では6学部、9大学院研究科、5附置研究所、附属中学・高等学校を擁する全国屈指の公立総合大学です。

みなさんは、兵庫県内に点在する多彩な9つのキャンパスに分かれて勉学に励み、感性を研ぎ、たおやかな人間力とアントレプレナー精神を育むことになります。

私たちは今、AIに代表される情報科学技術の急速な進展や、世界各地で激化する紛争、また地球規模で生物多様性の危機が叫ばれる、将来の予測が困難な時代に生きています。

DXは社会環境を一変させ、教育のかたちを根底から覆しました。みなさんは、社会の新しいOSとなりつつあるAIの功利性に目を奪われることなく、氾濫するフェイクやハルシネーションを見抜き自ら考え判断する力（critical thinking）と、複眼的な思考から対案を提示する力（creative thinking）を、大学生活を通してしっかり鍛えてください。

本学は、SDGsに謳われている「No one left behind（誰ひとり取り残さない）」という理念を基底に据え、学問の自由と調和を守り、地域から信頼され世界に通用する学知の空間を目指して、闊達な対話をベースとするグローバルな視点から創造的改革を進めています。

大学は多様な感性をもった他者と出会い、自己を相対化できる場所です。みなさんが豊かな地球の未来に責任をもつ若者として、みずからの力を信じ、他者に寄り添い痛みを分かち合いながら、人々の間に橋を架け、混迷する世界に新たな価値と希望を生み出されることを心より願っています。

ようこそ、兵庫県立大学へ。

学長 高坂 誠



We support the Sustainable Development Goals

Web site

兵庫県立大学
公式サイト



兵庫県立大学
入試情報サイト
HyoGOON!



SNS

X (旧Twitter)



Instagram



YouTube



Push App
Univ

